
令和 7 年 6 月

下関市 市民実感調査

報 告 書

令和 7 年 8 月

下 関 市

はじめに

本市においては、近年、人口減少・少子高齢化等に伴う歳入歳出両面の構造的な問題に加えて、物価高騰などによる社会・経済への影響もあり、財政状況は厳しい状況が続いていくものと思われます。

新たな歳入確保や歳出構造の改革、職員定数の削減などで対応していますが事業の優先順位を意識し、「選択と集中」により事業数を減らしていかなければ、市民生活に必要なサービス水準を維持していくことができなくなってしまう。市民ニーズを把握して成果重視の市政運営を行うことが肝要であり、市民満足度の向上と併せて、行政の説明責任を果たしていくことが求められています。

このため、市民実感調査は市の取り組んでいる施策について、市民のみなさまがどの程度重要と感じているか、どの程度満足しているかを調査し、その結果から市民ニーズを把握し、第3次下関市総合計画をはじめとした各種施策の成果指標の実績値等として活用するものです。

市民実感調査の結果及び本報告書の内容は、現在の市民の価値観、要求の方向性を示すものとして取りまとめており、市が進むべき方向性を検討する際の参考とし、「将来を見据えて下関市に必要なものは何か」、「行政として責任をもって行っていかなければならない施策は何か」ということを検討してまいります。

目 次

1. 調査概要	1
(1) 調査目的	1
(2) 調査対象	1
(3) 調査期間	1
(4) 調査方法	1
(5) 調査内容等	1
(6) 回収状況	3
2. 集計・分析方法	3
(1) 回答者属性の内訳	3
(2) 回答者属性によるクロス集計	3
(3) 分析方法	3
(4) 集計単位	3
3. 回答者の属性内訳（全世代）	4
(1) 性別／年齢	4
(2) 居住地域／年齢	5
(3) 職業	6
(4) 居住の経緯	7
(5) 居住年数	8
(6) 居住継続の意思	9
(7) 住み心地	13
4. 調査結果（全世代）	14
(1) 住み心地のスコア化	14
(2) 各設問の集計結果	15
(3) 調査結果の属性別スコア	23
5. 回答者の属性内訳（子育て世代）	26
(1) 性別／年齢	26
(2) 職業	27
(3) 居住の経緯	28
(4) 居住年数	29
(5) 居住継続の意思	30
6. 調査結果（子育て世代）	34
(1) 住み心地のスコア化	34
(2) 子育てのしやすさ	35
(3) 市に対して特に充実を期待する子育て支援	36
(4) 理想の子どもの人数と現実的な子どもの人数	38
(5) 現実的に育てられる子どもの人数が理想の子どもの人数よりも少ない理由	39
(6) 挑戦でき活躍しやすい環境	40
(7) やりたい仕事の見つけやすさ	41
(8) 仕事の継続意向	43
(9) 就職・転職先	45
7. 調査結果（全世代＋子育て世代 共通質問）	46
(1) 挑戦でき活躍しやすい環境	46
(2) やりたい仕事の見つけやすさ	47
(3) 仕事の継続意向	49
(4) 就職・転職先	51

1. 調査概要

(1) 調査目的

この調査は、第3次下関市総合計画に基づいて取組みを進めている各行政分野の施策の実施状況やまちづくりの方向性などについて、市民の生活実感に基づいた評価や考え方を聴くことによって、当該施策に対する市民の意識を把握し、今後の施策展開や市政運営の方向性を検討するための基礎資料とするものです。

(2) 調査対象

全世代：市内在住の18歳以上2,500人（住民基本台帳より無作為抽出）

子育て世代：市内在住の就学前児童及び就学児童の保護者2,000人（住民基本台帳より児童を無作為抽出）

※調査基準日：令和7年6月9日

(3) 調査期間

令和7年6月9日（月）から7月9日（水）まで

(4) 調査方法

全世代：郵送により対象者に調査票を配布し、返信用封筒による返送とWebにより回答を得ました。

子育て世代：郵送により対象者に回答依頼状を配布し、Webにて回答を得ました。

(5) 調査内容等

① 設問内容

全世代：第3次下関市総合計画の施策体系に基づき、各施策に係る市民の評価を尋ね（38問）、施策評価の成果指標の実績値として活用することとしました。併せて、就職・転職時に下関市内・市外のいずれを希望するのかという点や、市政に関する取り組みへの関心や参加状況（各5項目）についても尋ねました。

子育て世代：下関市の子育てのしやすさや充実を期待する子育て支援、理想及び現実的な子どもの人数、仕事についての考え方を尋ねました（11問）。

② 回答者属性

- a. 性別
- b. 年齢（年代ごとの区分）
- c. 居住地域（本庁、本庁以外の支所及び総合支所単位）
- d. 職業
- e. 居住の経緯
- f. 居住年数
- g. 住み心地

h. 居住継続の意思

i. 居住継続の意思に係る理由

※1 居住地域の「山陰地域」は「川中・安岡・吉見・勝山・内日支所管内」、
「山陽地域」は「長府・王司・清末・小月・王喜・吉田支所管内」と定義します。

※2 年齢の「20歳代以下」は「18歳～29歳」、「70歳代」は「70～75歳」と定義します。

③ 市民実感調査リーフレット

市民実感調査の意義、調査協力へのお願いを市民に分かりやすく伝えるため、調査票の送付の際、市民実感調査リーフレットを添付しました。

(6) 回収状況

【全世代】

発送数	回収数	回収率
2,500	863	34.5%

*人口：241,776人

(令和7年3月末現在、住民基本台帳)

18歳以上75歳以下は162,372人

【子育て世代（全て Web 回答）】

発送数	回収数	回収率
2,000	855	42.8%

回答方法		回収数
用紙	Web	
673 (78.0%)	190 (22.0%)	863

注) 設問内容が分からない場合や回答が判断できない場合は、空欄（無回答）とすることとしているため、有効回答数は設問により異なります。

2. 集計・分析方法

(1) 回答者属性の内訳

回答者属性の内訳に関わる設問9項目について集計しています。

(2) 回答者属性によるクロス集計

回答者属性9項目について、必要に応じてクロス集計を行い、市民（回答者）の構成を明らかにします。

(3) 分析方法

全世代：第3次下関市総合計画の施策体系に基づいて、各施策に係る市民の「行動」、「感じ方」を把握する設問を設定し、「～をしている市民の場合」、「～と感じている市民の割合」のように、市民の行動・感じ方を定量化し、施策評価における成果指標の実績値として活用します。

子育て世代：各設問について、単純集計・クロス集計を行い、子育て支援策の検討に活用します。

(4) 集計単位

- ✧ 回答者に占める各設問の回答や各属性の構成比率は、小数第2位を四捨五入した小数第1位までの百分率で表示しています。そのため、各項目の比率を合計した値が100%にならない場合があります。
- ✧ 一部の人を対象とする質問では、質問対象者数を分母にして算出しました。
- ✧ 各設問とも、「未記入」、「無効回答（二重回答、判読不能）」については「不明」としています。
- ✧ 二重回答や判読不能の回答などは、「不明」に含めています。

3. 回答者の属性内訳（全世代）

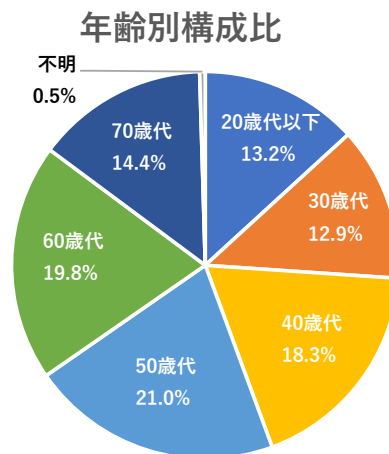
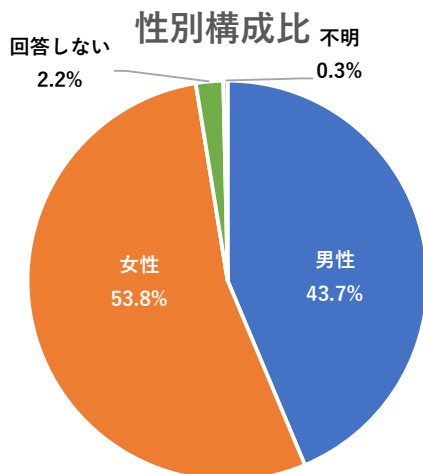
（1）性別／年齢

性別

	n	%
男性	377	43.7
女性	464	53.8
その他	0	0.0
回答しない	19	2.2
不明	3	0.3
合 計	863	100.0

年齢別

	n	%
20歳代以下	114	13.2
30歳代	111	12.9
40歳代	158	18.3
50歳代	181	21.0
60歳代	171	19.8
70歳代	124	14.4
不明	4	0.5
合 計	863	100.0



男女・年齢別

		年齢							合計
		20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	不明	
合 計	n	114	111	158	181	171	124	4	863
	%	13.2	12.9	18.3	21.0	19.8	14.4	0.5	100.0
男 性	n	45	50	72	77	78	55	0	377
	%	11.9	13.3	19.1	20.4	20.7	14.6	0.0	100.0
女 性	n	64	57	82	101	92	66	2	464
	%	13.8	12.3	17.7	21.8	19.8	14.2	0.4	100.0
回答しない	n	5	4	4	3	1	2	0	19
	%	26.3	21.1	21.1	15.8	5.3	10.5	0.0	100.0
不 明	n	0	0	0	0	0	1	2	3
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	100.0

- 市民総数：男性 112,818 人、女性 128,958 人（令和 7 年 3 月末現在。住民基本台帳による）
- 発送数：男性 1,227 人、女性 1,273 人／回収率：男性 30.7%、女性 36.4%
- 回答者数 863 人のうち女性が 53.8%を占めており、女性の回収率が男性より高くなっています。

(2) 居住地域／年齢

居住地域別

	人口 ①	発送数 ②	抽出 係数 ②／①	回答数 ③	構成 比率	回収率 ③／②
本庁管内	58,085	604	1.04%	249	28.85%	41.23%
彦島地域	22,161	239	1.08%	67	7.76%	28.03%
山陰地域	76,294	849	1.11%	239	27.69%	28.15%
山陽地域	51,481	510	0.99%	180	20.86%	35.29%
菊川地域	7,113	72	1.01%	33	3.82%	45.83%
豊田地域	4,220	32	0.76%	15	1.74%	46.88%
豊浦地域	15,203	137	0.90%	48	5.56%	35.04%
豊北地域	7,219	57	0.79%	21	2.43%	36.84%
不明	-	-	-	11	1.27%	-
合計	241,776	2,500	1.03%	863	100.00%	34.52%

* 人口は、令和7年3月末現在。住民基本台帳による。

* 回答数には、属性欄の回答に記入がないものを含みます。

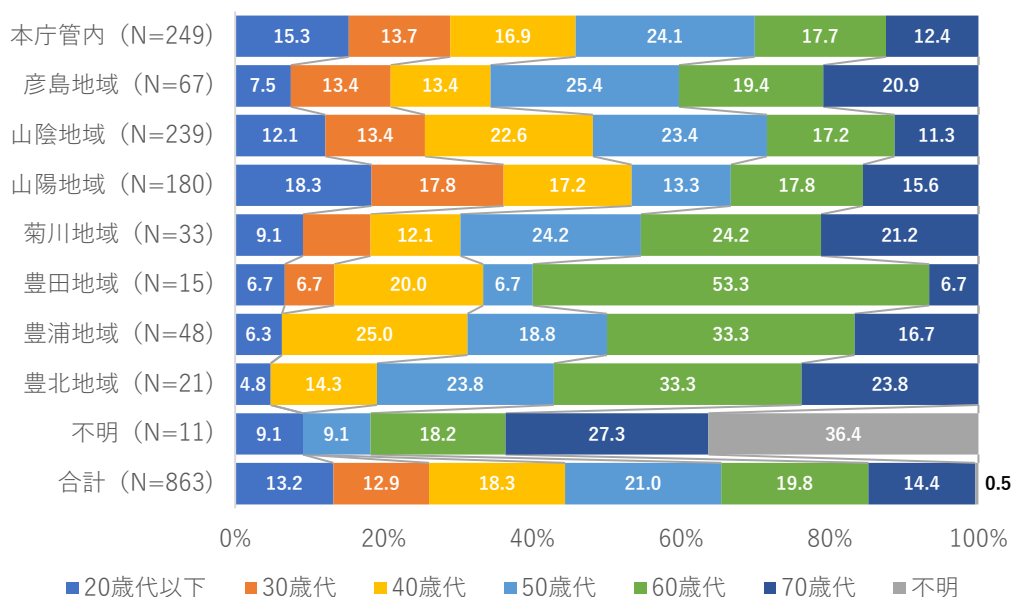
- 居住地域別での回収率が最も高い地域は「豊田地域」(46.88%)であり、最も低いのは「彦島地域」(28.03%)となっています。

年齢別

	総数 ①	発送数 ②	抽出 係数 ②／①	回答数 ③	構成 比率	回収率 ③／②
20歳代以下	23,925	636	2.66%	114	13.21%	17.92%
30歳代	20,608	369	1.79%	111	12.86%	30.08%
40歳代	28,897	428	1.48%	158	18.31%	36.92%
50歳代	33,380	478	1.43%	181	20.97%	37.87%
60歳代	31,241	343	1.10%	171	19.81%	49.85%
70歳代	24,321	246	1.01%	124	14.37%	50.41%
不明	-	-	-	4	0.46%	-
合計	162,372	2,500	1.54%	863	100.00%	34.52%

- 年齢別での回収率が最も高い年代は「70歳代」(50.41%)で、年代が下がるほど回収率が低い傾向があり、最も低いのは「20歳代以下」(17.92%)となっています。

居住地域別・年齢別

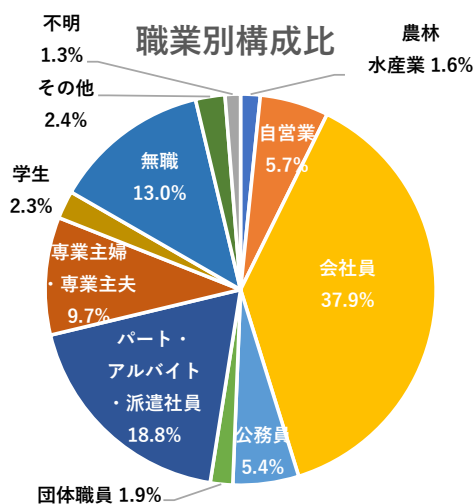


- 回答者の居住地域別年齢別構成比を見ると、全体では「60歳代」及び「70歳代」が合計で3割台半ばとなっており、特に「豊田地域」は6割、「豊北地域」は6割近くと高くなっています。
- 「20歳代以下」の構成比は、「彦島地域」等の5地域で1割未満ですが、「山陽地域」(18.3%)、「本庁管内」(15.3%)は比較的高くなっています。

(3) 職業

職業別

	n	%
農林水産業	14	1.6
自営業	49	5.7
会社員	327	37.9
公務員	47	5.4
団体職員	16	1.9
パート・アルバイト・派遣社員	162	18.8
専業主婦・専業主夫	84	9.7
学生	20	2.3
無職	112	13.0
その他	21	2.4
不明	11	1.3
合計	863	100.0



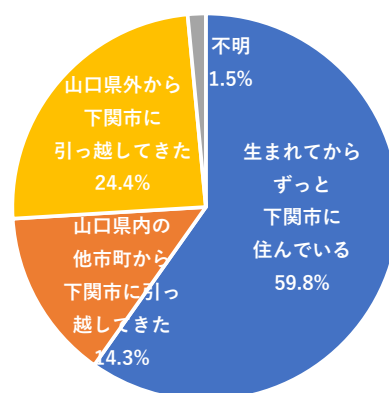
- 「会社員」(327人)が最多で、続いて、「パート・アルバイト・派遣社員」(162人)、「無職」(112人)などとなっています。

(4) 居住の経緯

下関市に住むようになった経緯

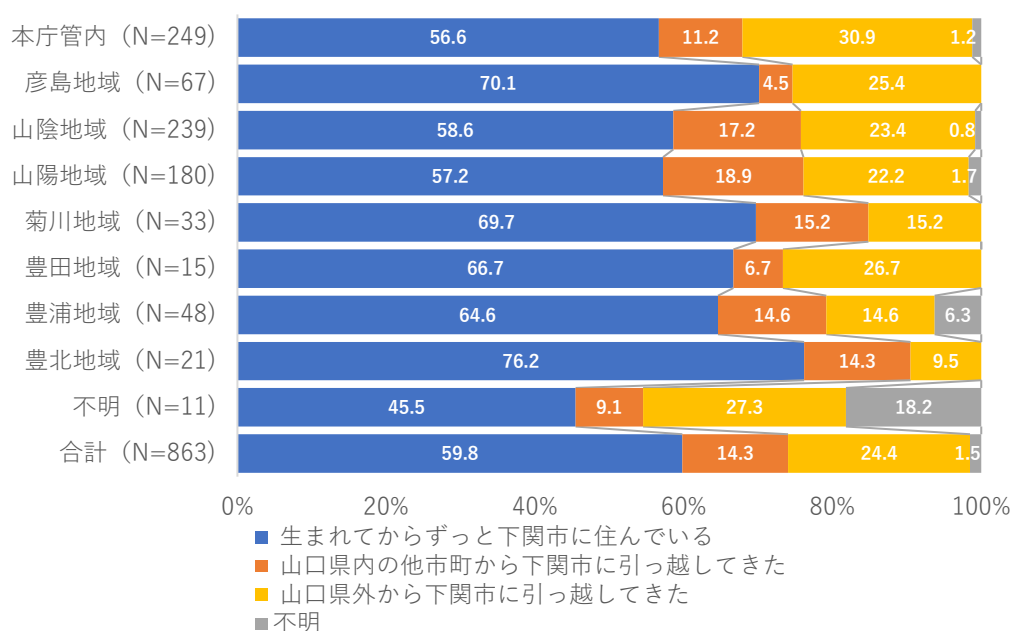
	n	%
生まれてからずっと下関市に住んでいる	516	59.8
山口県内の他市町から下関市に引っ越してきた	123	14.3
山口県外から下関市に引っ越してきた	211	24.4
不明	13	1.5
合計	863	100.0

下関市に住むようになった経緯



- 「生まれてからずっと下関市に住んでいる」(59.8%) が最多で、続いて、「山口県外から下関市に引っ越してきた」(24.4%)、「山口県内の他市町から下関市に引っ越してきた」(14.3%) となっています。

居住地域別・住むようになった経緯別



- 下関市に住むようになった経緯を居住地域別にみると、「豊北地域」、「彦島地域」では「生まれてからずっと下関市に住んでいる」が7割を超えているのに対し、「本庁管内」、「山陰地域」、「山陽地域」では、「山口県外から下関市に引っ越してきた」と「山口県内の他市町から下関市に引っ越してきた」の合計が4割を超えています。

山口県外から下関市に引っ越す前の都道府県

	n	%		n	%		n	%
北海道	4	1.9	愛知県	6	2.8	福岡県	64	30.3
茨城県	2	0.9	京都府	7	3.3	佐賀県	5	2.4
栃木県	1	0.5	大阪府	11	5.2	長崎県	10	4.7
埼玉県	3	1.4	兵庫県	7	3.3	熊本県	1	0.5
千葉県	5	2.4	奈良県	2	0.9	大分県	4	1.9
東京都	11	5.2	和歌山県	1	0.5	鹿児島県	3	1.4
神奈川県	7	3.3	鳥取県	1	0.5	沖縄県	1	0.5
新潟県	1	0.5	島根県	4	1.9	不明	19	9.0
富山県	1	0.5	岡山県	6	2.8	合 計	211	100.0
山梨県	2	0.9	広島県	16	7.6			
静岡県	4	1.9	愛媛県	2	0.9			

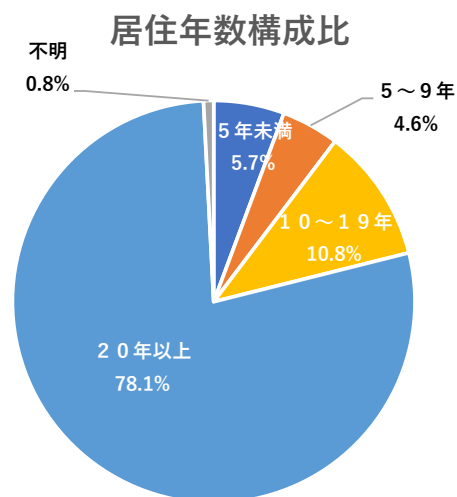
* 該当者のいない都道府県は記載を省略しています。

- 「山口県外から下関市に引っ越してきた」と回答した人の引っ越す前の都道府県は、「福岡県」（30.3%）が約3割で最も多く、続いて、「広島県」（7.6%）、「東京都」、「大阪府」（いずれも5.2%）等の順となっています。

（5）居住年数

下関市での居住年数

	n	%
5年未満	49	5.7
5～9年	40	4.6
10～19年	93	10.8
20年以上	674	78.1
不明	7	0.8
合 計	863	100.0

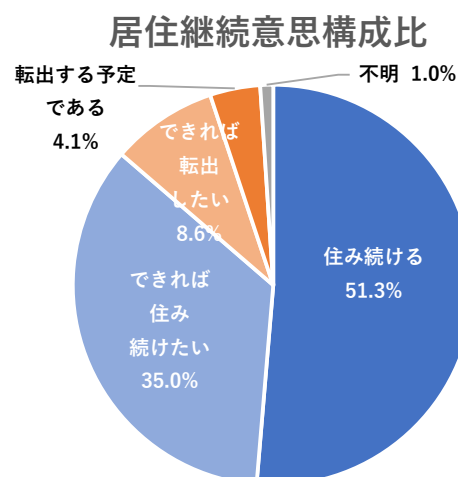


- 20年以上下関市に居住している人が最も多く（674人）、その割合は8割近くとなっています。

(6) 居住継続の意思

これからも下関市に住み続けたいか

	n	%
住み続ける	443	51.3
できれば住み続けたい	302	35.0
できれば転出したい	74	8.6
転出する予定である	35	4.1
不明	9	1.0
合 計	863	100.0



住み続ける（住み続けたい）理由、もしくは転出したい（する）理由〔複数回答〕

	全サンプル		居住継続意思別			
			住み続ける、 できれば住み続けたい		できれば転出したい、 転出する予定である	
	n	%	n	%	n	%
まちへの愛着・自信・誇り・土地柄	310	35.9	293	39.3	17	15.6
都市の魅力・センス・イメージ	66	7.6	33	4.4	33	30.3
家業、親の介護などの家庭の事情	252	29.2	236	31.7	16	14.7
働く場所（仕事）	249	28.9	211	28.3	38	34.9
通勤・通学などの交通の便	130	15.1	101	13.6	29	26.6
物価の水準などの暮らしやすさ	101	11.7	91	12.2	10	9.2
地価などの住宅条件	68	7.9	60	8.1	8	7.3
教育環境	31	3.6	17	2.3	14	12.8
福祉（保育、子育て支援など）	27	3.1	21	2.8	6	5.5
福祉（高齢者・障害者サービス）	24	2.8	17	2.3	7	6.4
都市基盤（施設の充実）	41	4.8	17	2.3	24	22.0
安全・安心（保健・医療）	86	10.0	76	10.2	9	8.3
安全・安心（犯罪・災害）	187	21.7	181	24.3	5	4.6
自然や食の豊かさ	225	26.1	217	29.1	7	6.4
その他	64	7.4	53	7.1	11	10.1
不明	35	4.1	21	2.8	6	5.5
合 計	863	100.0	745	100.0	109	100.0

- 「住み続ける」又は「できれば住み続けたい」と回答した人が合計で8割を超えています。
- 「住み続ける」又は「できれば住み続けたい」と回答した人の理由は、「まちへの愛着・自信・誇り・土地柄」（39.3%）、「家業、親の介護などの家庭の事情」（31.7%）、「自然や食の豊かさ」（29.1%）が上位3つを占めています。一方、「できれば転出したい」又は「転出する予定である」と答えた人の理由は、「働く場所（仕事）」（34.9%）、「都市の魅力・センス・イメージ」（30.3%）、「通勤・通学などの交通の便」（26.6%）が多くなっています。

住み続ける（住み続けたい）理由、もしくは転出したい（する）理由の「その他」 の記述内容

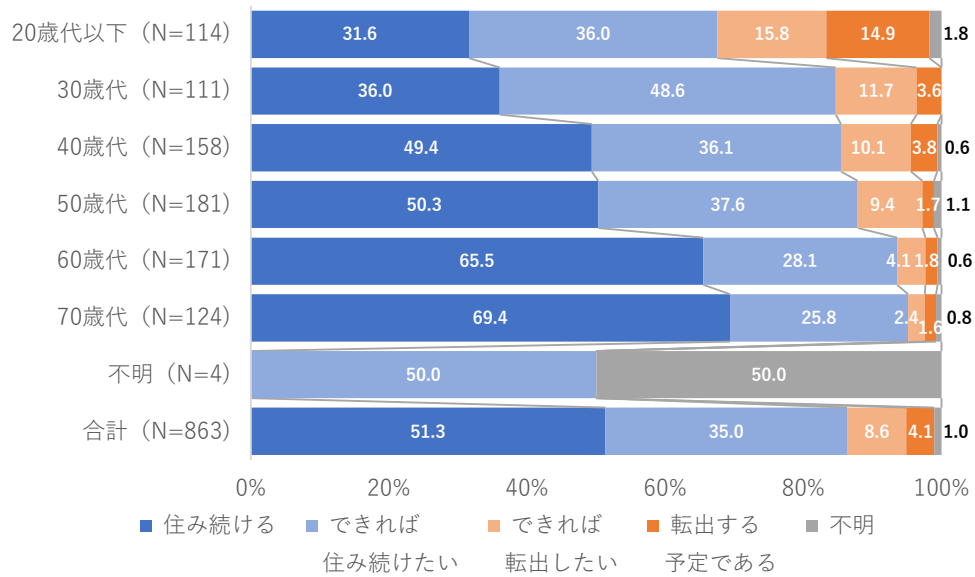
【住み続ける、できれば住み続けたい】

- 持ち家があるから（12名）
- 生まれたところだから（2名）
- 持ち家があって、通院が必須のため
- 実家だから
- 義母と同居なのでどこにも行けない
- 同棲
- 人間関係
- 友人が多くいるから
- 九州へ行きやすい
- 九州に隣接している
- 北九州、福岡との近い距離感
- ほど良い田舎具合
- 年間を通した天気の良いさと下関市民の人柄の良さ
- 地震発生回数が非常に少ない
- 災害が少ない気がするから
- 長年住んでいて住み慣れたことが大きな理由
- 住み慣れているから
- 慣れと惰性。市外に出る気力もここで生活を向上する元気もない
- 今は住んでいるが、先のことは分からない
- チャレンジできない
- 知らない土地への不安
- 出る理由がない
- 生活ルーティンを崩したくない
- 障害があり、他市での生活を考えてない
- 高齢のため
- 住み続けるしかないから
- 面倒くさいから
- この年で引越しが面倒くさい
- 金銭的にもどこにも行けない
- 他に行くところがないから
- 仕方ないから
- なんとなく（2名）

【できれば転出したい、転出する予定である】

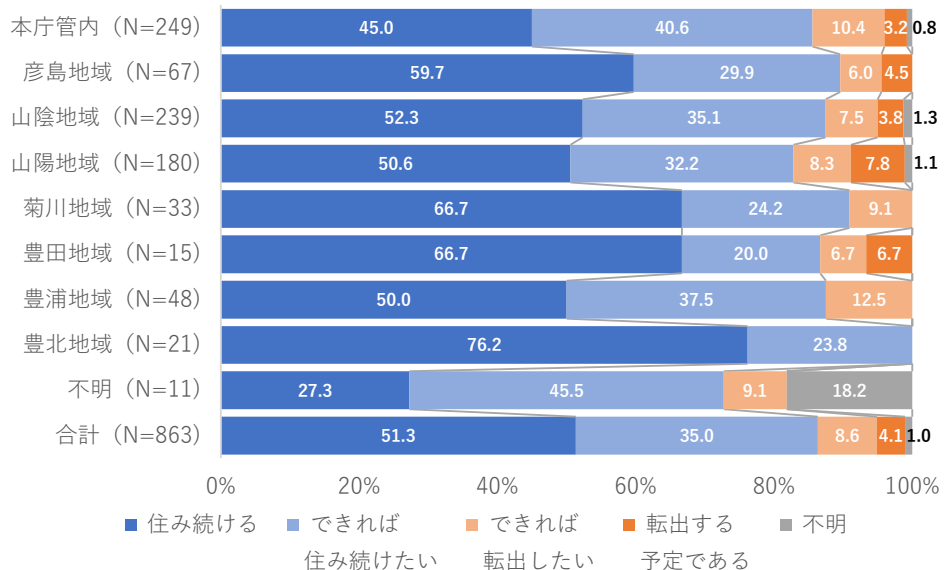
- 下関に魅力を感じない
- 魅力のある土地が他にあるから
- 環境に変化をつけたく、他都市に魅力を感じる
- 生活するのにとても不便
- 自分の中で「これやってみたい」と思えるものがない
- 男尊女卑が激しい
- インターネット環境
- 台風などの自然災害の少なさを魅力に感じるが、交通網が整備されていないため、免許返納後転居を検討中
- 交通マナーの悪さが目に余る
- 将来は地元へ帰る予定
- 結婚による引越し

年齢別・居住継続の意思別



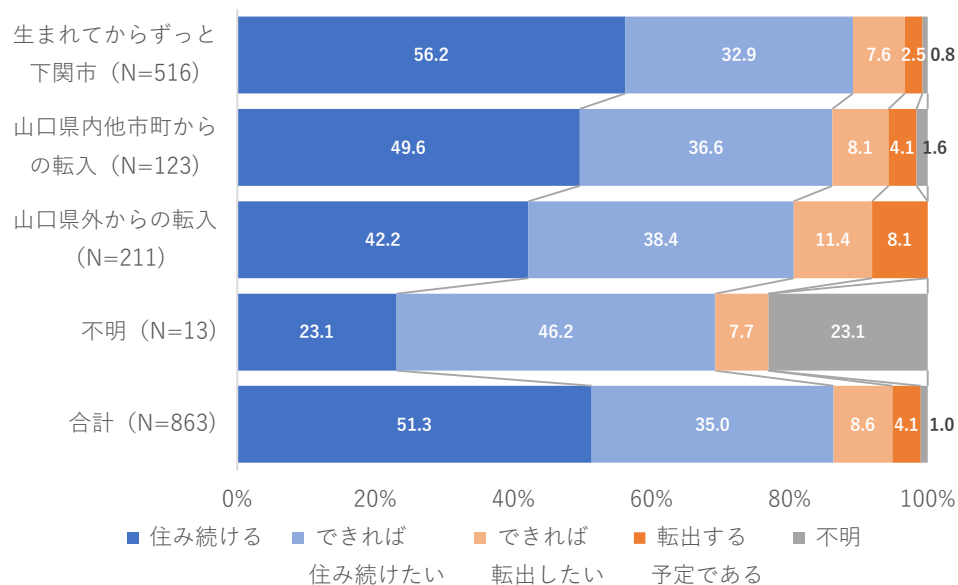
- 「住み続ける」と回答した割合は、「20 歳代以下」では 31.6%であるのに対し、「70 歳以上」では 69.4%と、高齢層で高い傾向がみられます。一方、「できれば転出したい」「転出する予定である」と回答した割合は「20 歳代以下」が 30.7%と突出して高くなっています。

居住地域別・居住継続の意思別



- 「住み続ける」又は「できれば住み続けたい」と回答した割合が「豊北地域」では 100%、「菊川地域」、「彦島地域」では 90%前後、その他の地域でも 80%を超えています。

居住経緯別・居住継続の意思別

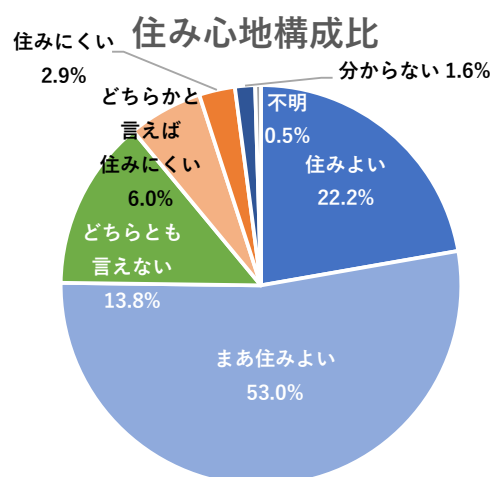


- 「山口県外から下関市に引っ越してきた」人では、「できれば転出したい」「転出する予定である」と回答した割合が合計で 19.4%と相対的に高くなっています。
- 「生まれてからずっと下関市に住んでいる」人では、89.1%が「住み続ける」もしくは「できれば住み続けたい」と回答しており、定住意識が高いと言えます。

(7) 住み心地

下関市の住み心地

	n	%
住みよい	192	22.2
まあ住みよい	457	53.0
どちらとも言えない	119	13.8
どちらかと言えば住みにくい	52	6.0
住みにくい	25	2.9
分からない	14	1.6
不明	4	0.5
合 計	863	100.0



- 「住みよい」又は「まあ住みよい」との回答が多く、合計すると 75.2%となっています。
- 一方、「どちらかと言えば住みにくい」又は「住みにくい」との回答は少なく、合計しても 8.9%と 1 割に満たない結果となっています。

4. 調査結果（全世代）

（１）住み心地のスコア化

「住みよい」との回答を＋10、「まあ住みよい」との回答を＋5、「どちらとも言えない」との回答を0、「どちらかと言えば住みにくい」との回答を－5、「住みにくい」との回答を－10として集計（「分からない」「不明」は集計から除外）し、その平均値でスコア化すると、下関市の住み心地スコアは＋4.30 となっています（前回調査比 0.12 ポイント低下）。

肯定回答（「住みよい」もしくは「まあ住みよい」）の割合（％）	75.2
スコア値（「住みよい」＋10、「まあ住みよい」＋5、「どちらとも言えない」0、「どちらかと言えば住みにくい」－5、「住みにくい」－10とした平均値。「分からない」「不明」は除外して集計）	4.30

回答者の属性ごとの住み心地スコア

		スコア	前回比			スコア	前回比
全 体		4.30	▲0.12			4.82	1.05
性 別	男性	4.12	▲0.18	年 齢	20歳代以下	4.82	1.05
	女性	4.57	0.01		30歳代	3.51	▲0.76
居 住 地 域	本庁管内	4.36	▲0.41		40歳代	4.34	0.36
	彦島地域	4.93	0.35		50歳代	3.90	▲0.82
	山陰地域	4.64	0.10		60歳代	4.59	0.12
	山陽地域	4.13	▲0.54		70歳以上	4.67	▲0.02
	菊川地域	2.88	▲2.70	居 住 経 緯	生まれてからずっと	4.56	▲0.08
	豊田地域	4.00	3.06		県内他市町村から	4.55	▲0.03
	豊浦地域	4.06	0.31		県外から	3.55	▲0.29
	豊北地域	2.62	3.04	居 住 年 数	5年未満	3.88	▲0.42
職 業	農林水産業	5.71	2.21		5～9年前	2.50	0.38
	自営業	4.59	▲0.18		10～19年前	3.55	0.57
	会社員	4.11	▲0.16	住 み 心 地	20年以上	4.55	▲0.13
	公務員	4.04	▲2.09		住みよい、 まあ住みよい	6.48	▲0.09
	団体職員	6.25	1.25		どちらとも言えない	0.00	0.00
	パート・アルバイト ・派遣社員	4.07	▲0.27	継 続 居 住 意 向	住みにくい、 どちらかと言えば住みにくい	▲6.62	▲0.02
	専業主婦・専業主夫	4.82	0.03		住み続ける	5.81	0.12
	学生	5.00	1.15		できれば住み続けたい	3.53	▲0.69
	無職	4.38	▲0.01		できれば転出したい	▲0.47	2.10
					転出したい	2.14	▲0.66

(2) 各設問の集計結果

このたびの調査における各設問（問1～38）の集計結果は、以下のとおりです。

今回の調査では前回調査と同様、「感じる」、「思う」といった肯定的な回答を+10、「感じない」、「思わない」といった否定的な回答を-10、「どちらとも言えない」との回答を0として集計（「不明」は集計から除外）し、その平均値でスコア化しました。

その結果、スコアが最も高いのは問19（生活衛生基盤：スコア6.13）で、最も低いのは問15（下関駅にぎわい：スコア▲7.15）となりました。

問	グラフ標記 略称		感じる	感じない	どちらとも言えない	不明	合計	肯定回答（％）	スコア値	前回比
問1 観光地としての認知度は高まっていると感じますか	観光地 認知度	n	388	274	198	3	863	45.0	1.33	0.46
		％	45.0	31.7	22.9	0.3	100.0			
問2 文化・芸術活動に関する、行事への参加、鑑賞、創作活動等の機会があると感じますか	文化活動 機会	n	134	462	262	5	863	15.5	▲3.82	(▲0.33)
		％	15.5	53.5	30.4	0.6	100.0			
問3 あるかばーとの開発やクルーズ客船受入など、みなとのにぎわいが創出されていると感じますか	みなと にぎわい	n	314	305	237	7	863	36.4	0.11	1.00
		％	36.4	35.3	27.5	0.8	100.0			
問4 市民の中に外国や外国人に対する友好的な雰囲気が広がり、外国人が訪れやすく、住みやすい環境づくりが進められていると感じますか	外国人 環境	n	128	371	357	7	863	14.8	▲2.84	(1.25)
		％	14.8	43.0	41.4	0.8	100.0			
問5 新たな農業・漁業の担い手の確保・育成や農林水産物のブランド化などの取り組みを推進していますが、農林水産業が盛んだと感じますか	農林水産	n	139	474	246	4	863	16.1	▲3.90	▲1.31
		％	16.1	54.9	28.5	0.5	100.0			
問6 市内で雇用の機会が確保されていると感じますか	雇用機会 確保	n	104	444	305	10	863	12.1	▲3.99	0.16
		％	12.1	51.4	35.3	1.2	100.0			
問7 保護者が自信と責任をもって子どもを育て、地域の誰もが教育に参加でき、学校と家庭と地域住民が互いにかかわりあう社会になっていると感じますか	地域教育	n	120	330	403	10	863	13.9	▲2.46	0.14
		％	13.9	38.2	46.7	1.2	100.0			
問8 図書館や公民館、博物館などが整備され、いつでも、どこでも、だれでも学習する機会が充実していると感じますか	生涯学習	n	396	194	265	8	863	45.9	2.36	1.44
		％	45.9	22.5	30.7	0.9	100.0			
問9 子どもたち一人ひとりに「生き抜く力」が養われていると感じますか	生き抜く 力	n	103	329	414	17	863	11.9	▲2.67	0.43
		％	11.9	38.1	48.0	2.0	100.0			

問10	下関市立大学は、地元の公立大学として、市民公開講座の開催や学生の地元企業への就職、産学官連携など通じて、地域に貢献していると思いますか	グラフ標記 略称		思う	思わない	どちらとも言えない	不明	合 計	肯定回答 (%)	スコア値	前回比
		下関市大	n %	149 17.3	280 32.4	412 47.7	22 2.5	863 100.0	17.3	▲ 1.56	0.70
問11	人権が尊重されていると感じますか	グラフ標記 略称		感じる	感じない	どちらとも言えない	不明	合 計	肯定回答 (%)	スコア値	前回比
		人権尊重	n %	267 30.9	143 16.6	433 50.2	20 2.3	863 100.0	30.9	1.47	(3.51)
問12	「男は仕事、女は家庭」、「男性は主要な業務、女性は補助的業務」など性別を理由として、役割を固定的に分けることにとられない考え方をもっていますか	グラフ標記 略称		もっている	もっていない	どちらとも言えない	不明	合 計	肯定回答 (%)	スコア値	前回比
		男女平等 観念	n %	534 61.9	143 16.6	179 20.7	7 0.8	863 100.0	61.9	4.57	0.11
問13	あなたは、現住居に安心して住めると感じますか	グラフ標記 略称		感じる	感じない	どちらとも言えない	不明	合 計	肯定回答 (%)	スコア値	前回比
		安心居住	n %	534 61.9	124 14.4	202 23.4	3 0.3	863 100.0	61.9	4.77	0.66
問14	魅力ある下関らしいまちなみや景観などが形成されていると感じますか	グラフ標記 略称		感じる	感じない	どちらとも言えない	不明	合 計	肯定回答 (%)	スコア値	前回比
		景観	n %	212 24.6	266 30.8	375 43.5	10 1.2	863 100.0	24.6	▲ 0.63	▲ 1.15
問15	下関駅の周辺・商業施設ににぎわいがあると感じますか	グラフ標記 略称		感じる	感じない	どちらとも言えない	不明	合 計	肯定回答 (%)	スコア値	前回比
		下関駅 にぎわい	n %	56 6.5	670 77.6	133 15.4	4 0.5	863 100.0	6.5	▲ 7.15	(▲3.06)
問16	公共交通（バス・ＪＲ）が利用しやすいと感じますか	グラフ標記 略称		感じる	感じない	どちらとも言えない	不明	合 計	肯定回答 (%)	スコア値	前回比
		公共交通	n %	150 17.4	505 58.5	201 23.3	7 0.8	863 100.0	17.4	▲ 4.15	▲ 0.09
問17	安全で便利な道路機能が構築されていると感じますか	グラフ標記 略称		感じる	感じない	どちらとも言えない	不明	合 計	肯定回答 (%)	スコア値	前回比
		道路機能	n %	304 35.2	268 31.1	284 32.9	7 0.8	863 100.0	35.2	0.42	▲ 0.20
問18	上下水道は、市民の皆さんが安全で、いつでも安心な生活を営むことに、貢献していると思いますか	グラフ標記 略称		思う	思わない	どちらとも言えない	不明	合 計	肯定回答 (%)	スコア値	前回比
		上下水道	n %	565 65.5	78 9.0	214 24.8	6 0.7	863 100.0	65.5	5.68	▲ 0.07
問19	生活に必要な物（食品、生活用品など）や場所（飲食店、理・美容院、公衆浴場など）は、衛生的で安心して利用できると感じますか	グラフ標記 略称		感じる	感じない	どちらとも言えない	不明	合 計	肯定回答 (%)	スコア値	前回比
		生活衛生 基盤	n %	584 67.7	59 6.8	214 24.8	6 0.7	863 100.0	67.7	6.13	(0.49)
問20	高齢者が、住み慣れた地域で生きがいをもって安心して生活を送っていると思いますか	グラフ標記 略称		思う	思わない	どちらとも言えない	不明	合 計	肯定回答 (%)	スコア値	前回比
		高齢者 生活	n %	200 23.2	230 26.7	426 49.4	7 0.8	863 100.0	23.2	▲ 0.35	0.30

問21	障害のある人、その家族にとって、日常や将来の生活に不安なく暮らしやすいと感じますか	グラフ標記 略称		感じる	感じない	どちらとも言えない	不明	合 計	肯定回答 (%)	スコア値	前回比
		障害者 生活	n	87	290	465	21	863	10.1	▲ 2.41	0.47
			%	10.1	33.6	53.9	2.4	100.0			
問22	健康づくりに関するサービスや医療環境が充実し、健康的な生活がしやすいと感じますか	グラフ標記 略称		感じる	感じない	どちらとも言えない	不明	合 計	肯定回答 (%)	スコア値	前回比
		健康的 生活	n	234	240	380	9	863	27.1	▲ 0.07	▲ 0.22
			%	27.1	27.8	44.0	1.0	100.0			
問23	日常の暮らしの中で、相談できる人や場所があると感じますか	グラフ標記 略称		感じる	感じない	どちらとも言えない	不明	合 計	肯定回答 (%)	スコア値	前回比
		生活相談	n	282	271	304	6	863	32.7	0.13	0.16
			%	32.7	31.4	35.2	0.7	100.0			
問24	市報やホームページなど市政情報の発信や市民の声の聴取などの環境が充実していると思いますか	グラフ標記 略称		思う	思わない	どちらとも言えない	不明	合 計	肯定回答 (%)	スコア値	前回比
		行政情報	n	258	237	362	6	863	29.9	0.25	—
			%	29.9	27.5	41.9	0.7	100.0			
問25	都市・生活基盤において、交通・道路・河川・公園・上下水道などのインフラ環境は、利便性や防災機能が高く（ハード面）、生活全般に満足していると感じますか	グラフ標記 略称		感じる	感じない	どちらとも言えない	不明	合 計	肯定回答 (%)	スコア値	前回比
		インフラ 環境	n	222	278	353	10	863	25.7	▲ 0.66	0.11
			%	25.7	32.2	40.9	1.2	100.0			
問26	都市・生活基盤において、安全安心で、環境にもやさしく、市民のニーズに沿ったサービスの提供も充実しており（ソフト面）、不便や不安なく日常生活を送っていると感じますか	グラフ標記 略称		感じる	感じない	どちらとも言えない	不明	合 計	肯定回答 (%)	スコア値	前回比
		サービス 提供	n	198	256	396	13	863	22.9	▲ 0.68	0.21
			%	22.9	29.7	45.9	1.5	100.0			
問27	市民一人ひとりの人権や多様性が尊重されていて、誰もが個性と能力を発揮できる、共生・協働社会に向けた取り組みがなされていると感じますか	グラフ標記 略称		感じる	感じない	どちらとも言えない	不明	合 計	肯定回答 (%)	スコア値	前回比
		共生・ 協働	n	116	280	450	17	863	13.4	▲ 1.94	0.92
			%	13.4	32.4	52.1	2.0	100.0			
問28	市政の動向の把握や市政情報を適切に入手し、様々な行政サービスを活用できていると感じますか	グラフ標記 略称		感じる	感じない	どちらとも言えない	不明	合 計	肯定回答 (%)	スコア値	前回比
		行政 サービス	n	145	350	351	17	863	16.8	▲ 2.42	0.26
			%	16.8	40.6	40.7	2.0	100.0			
問29	自治会活動や地域活動などを通じて、地域での支え合いを感じますか	グラフ標記 略称		感じる	感じない	どちらとも言えない	不明	合 計	肯定回答 (%)	スコア値	前回比
		自治会 活動	n	264	293	299	7	863	30.6	▲ 0.34	▲ 1.30
			%	30.6	34.0	34.6	0.8	100.0			
問30	自治会等の地域の行事が多く、負担に感じますか	グラフ標記 略称		感じる	感じない	どちらとも言えない	不明	合 計	肯定回答 (%)	スコア値	前回比
		地域行事 負担	n	208	324	324	7	863	24.1	▲ 1.36	—
			%	24.1	37.5	37.5	0.8	100.0			
問31	生涯学習活動や地域イベントへの参加、地域貢献活動など、交流やコミュニケーションの機会が充実し、社会参画・参加しやすいと感じますか	グラフ標記 略称		感じる	感じない	どちらとも言えない	不明	合 計	肯定回答 (%)	スコア値	前回比
		社会参画	n	140	281	431	11	863	16.2	▲ 1.65	0.07
			%	16.2	32.6	49.9	1.3	100.0			

	グラフ標記 略称		思う	思わない	どちらとも言えない	不明	合 計	肯定回答 (%)	スコア値	前回比
問32 住んでいる地域に地域活動の場 (町民館等)が確保されていると 思いますか	地域活動 の場	n	447	177	231	8	863			
		%	51.8	20.5	26.8	0.9	100.0	51.8	3.16	—
問33 安全安心で住みやすく、まちのに ぎわいがあると感じますか	まちの にぎわい	n	143	428	285	7	863			
		%	16.6	49.6	33.0	0.8	100.0	16.6	▲ 3.33	▲ 0.13
問34 人のつながりを大切に、地域の 力が活きる「住民自治によるまち づくり」(まちづくり協議会)の 取り組みが進んできたと感じます か	住民自治	n	127	373	348	15	863			
		%	14.7	43.2	40.3	1.7	100.0	14.7	▲ 2.90	0.05
問35 まちづくり協議会への支援や地域 づくりの人材育成などをはじめと する、地域のまちづくりを推進す ることは重要だと感じますか	まち づくり 重要性	n	589	83	176	15	863			
		%	68.3	9.6	20.4	1.7	100.0	68.3	5.97	▲ 0.28
問36 挑戦でき活躍しやすい環境が整っ ていると感じますか	挑戦・活躍	n	51	443	353	16	863			
		%	5.9	51.3	40.9	1.9	100.0	5.9	▲ 4.63	—
問37 市内でやりたい仕事を見つけやす いと感じますか	やりたい 仕事	n	52	506	291	14	863			
		%	6.0	58.6	33.7	1.6	100.0	6.0	▲ 5.35	—
問38 現在就いている仕事を続けていき たいと思いますか (現在就業している方のみ回答)	仕事 継続意向	n	344	106	139	26	615			
		%	55.9	17.2	22.6	4.2	100.0	55.9	4.04	—

(注) 問2、問4、問11、問15、問19については、設問文が前回調査と異なるため、「前回比」は参考値として括弧書きで示した。なお、前回調査の設問文は以下の通り。

問2：文化・芸術活動に関して、市民がかかわる創作活動、行事への参加、鑑賞等の機会があると感じますか

問4：国際理解に対する市民意識が醸成され、外国人が訪れやすく、住みやすい環境づくりが進められていると感じますか

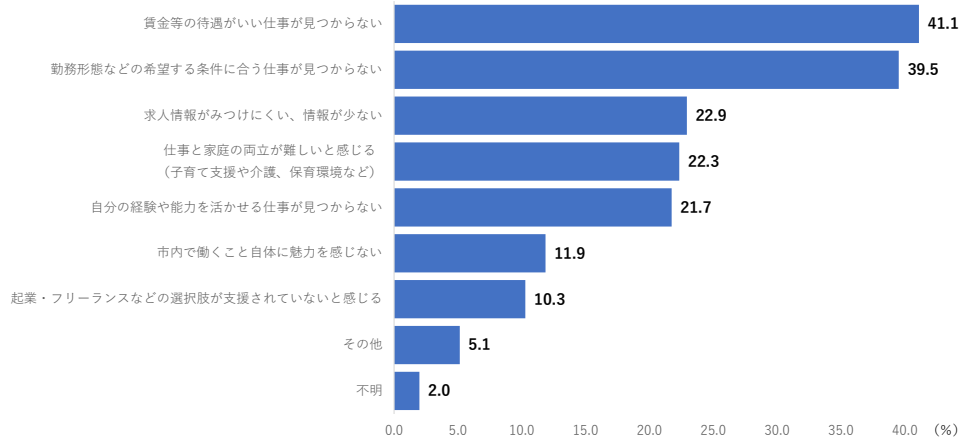
問11：日常生活の中で「人権」を大切に、尊重しあう習慣が根付いていると思いますか

問15：地域に応じた都市機能が充実し、まちの賑わいや魅力があると感じますか

問19：飲食店での食事、食品・生活用品、理・美容院や公衆浴場など、生活に必要な物や場所は、衛生的で安心して利用することができると感じますか

また、問 37（市内でやりたい仕事を見つけやすいと感じますか）で「感じない」と回答した人にそのように感じる理由を尋ねた結果は以下のとおりとなりました。

市内でやりたい仕事が見つからない理由



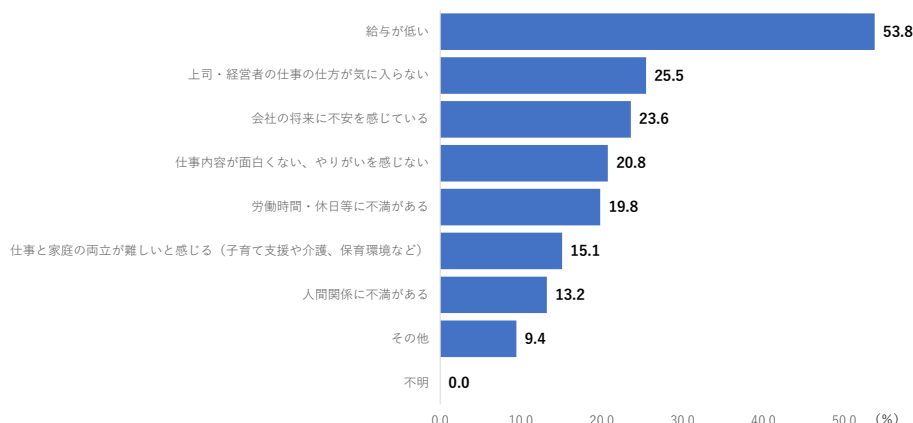
市内でやりたい仕事が見つからない理由

			賃金等の待遇 がいい仕事 が見つからない	勤務形態など の希望する条 件に合う仕事 が見つからない	求人情報がみ つけにくい、 情報が少ない	仕事と家庭の 両立が難しい と感じる（子 育て支援や介 護、保育環境 など）	自分の経験や 能力を活かせ る仕事が見つ からない	市内で働くこ と自体に魅力 を感じない	起業・フリー ランスなどの 選択肢が支援 されていない と感じる	その他	不明
性 別	男性 (N=233)	n	111	97	47	43	53	37	24	10	1
		%	47.6	41.6	20.2	18.5	22.7	15.9	10.3	4.3	0.4
	女性 (N=262)	n	90	100	66	67	54	23	28	16	9
		%	34.4	38.2	25.2	25.6	20.6	8.8	10.7	6.1	3.4
年 齢	20歳代以下 (N=65)	n	39	23	11	16	14	7	5	0	0
		%	60.0	35.4	16.9	24.6	21.5	10.8	7.7	0.0	0.0
	30歳代 (N=69)	n	37	33	11	27	8	12	7	1	0
		%	53.6	47.8	15.9	39.1	11.6	17.4	10.1	1.4	0.0
	40歳代 (N=93)	n	44	35	16	23	17	12	10	7	2
		%	47.3	37.6	17.2	24.7	18.3	12.9	10.8	7.5	2.2
	50歳代 (N=115)	n	45	43	26	22	30	15	16	6	2
		%	39.1	37.4	22.6	19.1	26.1	13.0	13.9	5.2	1.7
	60歳代 (N=100)	n	29	47	32	17	23	8	9	5	1
		%	29.0	47.0	32.0	17.0	23.0	8.0	9.0	5.0	1.0
	70歳代 (N=63)	n	13	19	20	8	18	6	5	7	5
		%	20.6	30.2	31.7	12.7	28.6	9.5	7.9	11.1	7.9
合 計 (N=506)	n	208	200	116	113	110	60	52	26	10	
	%	41.1	39.5	22.9	22.3	21.7	11.9	10.3	5.1	2.0	

- 最も多いのが「賃金等の待遇のいい仕事が見つからない」（41.1%）、続いて、「勤務形態などの希望する条件に合う仕事が見つからない」（39.5%）となっています。
- 性別にみると、「男性」は「賃金等の待遇のいい仕事が見つからない」（47.6%）が最も多く、「女性」は「勤務形態などの希望する条件に合う仕事が見つからない」（38.2%）が最も多くなっています。
- 年齢別にみると、「賃金等の待遇のいい仕事が見つからない」は若い世代ほど回答割合が高い傾向にあり、「20 歳代以下」では6 割が回答しています。また、「仕事と家庭の両立が難しいと感じる（子育て支援や介護、保育環境など）」は、「30 歳代」の回答割合が約 4 割と年齢別では最高です。

- また、問 38（現在、就いている仕事を続けていきたいと思いませんか）で「思わない」と回答した人にそのように思う理由を尋ねた結果は以下のとおりとなりました。

現在、就いている仕事を続けたくない理由（就業者）



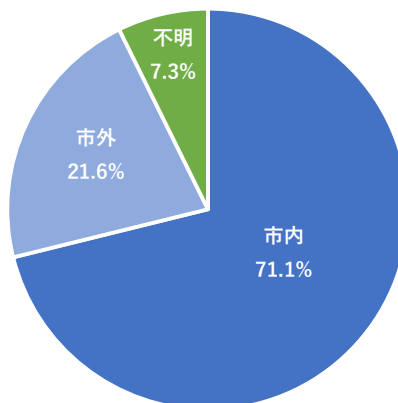
現在、就いている仕事を続けたくない理由（就業者）

			給与が低い	上司・経営者の仕事の仕方が気に入らない	会社の将来に不安を感じている	仕事内容が面白くない、やりがいを感じない	労働時間・休日等に不満がある	仕事と家庭の両立が難しいと感じる（子育て支援や介護、保育環境など）	人間関係に不満がある	その他
性別	男性 (N=51)	n	27	15	17	13	8	5	4	4
		%	52.9	29.4	33.3	25.5	15.7	9.8	7.8	7.8
	女性 (N=54)	n	29	11	8	9	13	11	10	6
		%	53.7	20.4	14.8	16.7	24.1	20.4	18.5	11.1
年齢	20歳代以下 (N=23)	n	15	6	2	4	6	2	3	4
		%	65.2	26.1	8.7	17.4	26.1	8.7	13.0	17.4
	30歳代 (N=22)	n	11	6	6	3	3	9	3	1
		%	50.0	27.3	27.3	13.6	13.6	40.9	13.6	4.5
	40歳代 (N=16)	n	13	4	5	1	3	2	2	3
		%	81.3	25.0	31.3	6.3	18.8	12.5	12.5	18.8
	50歳代 (N=24)	n	10	6	6	8	5	2	3	0
		%	41.7	25.0	25.0	33.3	20.8	8.3	12.5	0.0
	60歳代 (N=15)	n	7	3	4	3	3	1	2	2
		%	46.7	20.0	26.7	20.0	20.0	6.7	13.3	13.3
	70歳代 (N=6)	n	1	2	2	3	1	0	1	0
		%	16.7	33.3	33.3	50.0	16.7	0.0	16.7	0.0
合 計 (N=106)		n	57	27	25	22	21	16	14	10
		%	53.8	25.5	23.6	20.8	19.8	15.1	13.2	9.4

- 最も多いのが「給与が低い」（53.8%）で5割超の人が挙げています。続いて、「上司、経営者の仕事の仕方が気に入らない」（25.5%）、「会社の将来に不安を感じている」（23.6%）などが続いています。
- 性別にみると、「男性」は「会社の将来に不安を感じている」（33.3%）、「上司、経営者の仕事の仕方が気に入らない」（29.4%）、「仕事内容が面白くない、やりがいを感じない」（25.5%）との回答割合が「女性」を10～20ポイント程度上回っています。
- 年齢別にみると、「40歳代」の8割超が「給与が低い」（81.3%）としています。また、「30歳代」では約4割が「仕事と家庭の両立が難しいと感じる（子育て支援や介護、保育環境など）」（40.9%）としています。

就職又は転職するなら市内か市外のどちらが良いか尋ねた結果（問 39）は以下のとおりとなりました。

就職又は転職先構成比



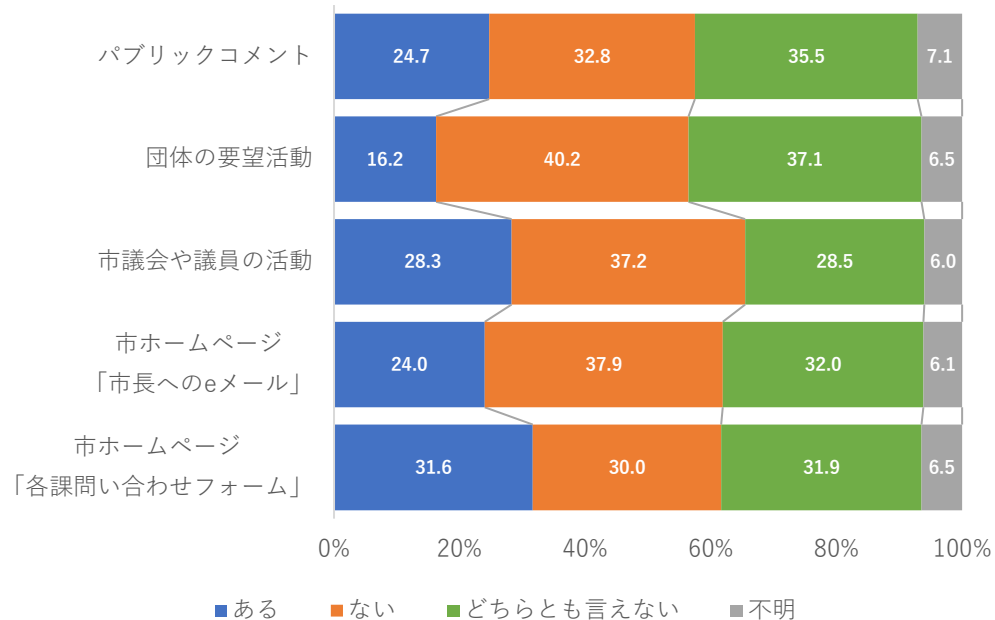
就職又は転職するなら市内か市外どちらが良いか

			市内	市外	不明
性別	男性 (N=377)	n	243	105	29
		%	64.5	27.9	7.7
	女性 (N=464)	n	359	75	30
		%	77.4	16.2	6.5
年齢	20歳代以下 (N=114)	n	52	60	2
		%	45.6	52.6	1.8
	30歳代 (N=111)	n	82	26	3
		%	73.9	23.4	2.7
	40歳代 (N=158)	n	120	32	6
		%	75.9	20.3	3.8
	50歳代 (N=181)	n	140	38	3
		%	77.3	21.0	1.7
	60歳代 (N=171)	n	142	19	10
		%	83.0	11.1	5.8
	70歳代 (N=124)	n	76	11	37
		%	61.3	8.9	29.8
	合計 (N=863)	n	614	186	63
		%	71.1	21.6	7.3

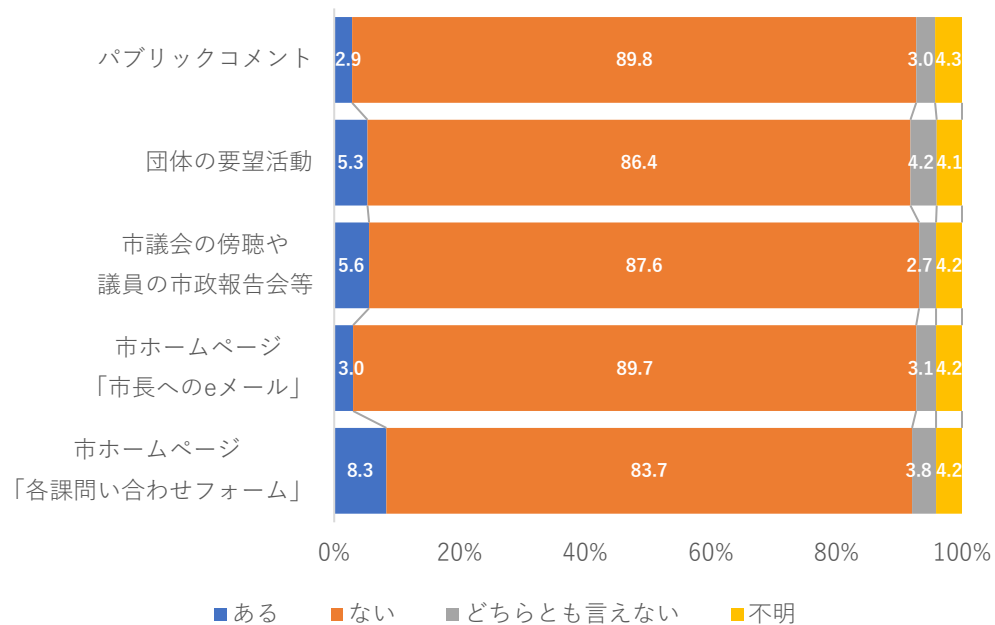
- 就職・転職先としては「市内」を希望する人が圧倒的に多く（71.1%）、
「市外」を希望する人は21.6%にとどまります。
- 性別にみると、「市内」を希望する割合は、「男性」（64.5%）よりも「女性」（77.4%）が高くなっています。
- 年齢別に同割合をみると、「60 歳代」（83.0%）で最も高く、「30 歳代」（73.9%）、「40 歳代」（75.9%）、「50 歳代」（77.3%）でも7割台となっています。一方、「20 歳台以下」（45.6%）は5割を下回っており、キャリアの選択肢を広げる目的等があることが窺えます。

市政に関する取り組みへの関心や参加状況について尋ねた結果は以下のとおりとなりました。

市政に関する取り組みへの関心



市政に関する取り組みへの参加の有無



- 関心が最も高いのは、市ホームページ「各課問い合わせフォーム」(31.6%)で、「市議会や議員の活動」(28.3%)も3割近くが関心を示しています。
- 参加が最も多いのも市ホームページ「各課問い合わせフォーム」(8.3%)でしたが、回答割合は1割未満にとどまっています。

(3) 調査結果の属性別スコア

各設問（問1～38）のスコアを属性別に集計した結果が以下のとおりです。

令和7年6月 下関市市民実感調査 スコア一覧

		問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13
全体		1.33	▲ 3.82	0.11	▲ 2.84	▲ 3.90	▲ 3.99	▲ 2.46	2.36	▲ 2.67	▲ 1.56	1.47	4.57	4.77
前回比		0.46	(▲0.33)	1.00	(1.25)	▲ 1.31	0.16	0.14	1.44	0.43	0.70	(3.51)	0.11	0.66
性別	男性	0.16	▲ 4.37	▲ 0.35	▲ 3.02	▲ 4.29	▲ 4.41	▲ 3.03	1.60	▲ 3.15	▲ 2.32	1.27	3.55	4.81
	女性	2.32	▲ 3.31	0.59	▲ 2.80	▲ 3.48	▲ 3.69	▲ 2.03	3.05	▲ 2.21	▲ 0.87	1.77	5.24	4.82
年齢	20歳代以下	2.02	▲ 2.02	▲ 0.18	▲ 0.09	▲ 2.72	▲ 0.18	▲ 1.05	3.16	▲ 1.40	0.26	4.65	6.23	6.73
	30歳代	1.44	▲ 2.34	1.17	▲ 1.93	▲ 3.24	▲ 2.66	▲ 2.88	2.16	▲ 2.52	▲ 1.94	2.18	4.59	5.05
	40歳代	2.15	▲ 3.48	0.89	▲ 2.91	▲ 3.54	▲ 3.80	▲ 1.79	3.44	▲ 2.31	▲ 1.02	1.02	3.99	4.05
	50歳代	1.49	▲ 4.92	0.56	▲ 3.50	▲ 4.06	▲ 5.39	▲ 3.44	2.32	▲ 3.28	▲ 2.09	0.90	3.97	4.70
	60歳代	0.65	▲ 4.91	▲ 1.07	▲ 3.69	▲ 4.85	▲ 5.62	▲ 2.71	1.27	▲ 3.31	▲ 2.01	0.74	4.44	4.29
	70歳代	0.33	▲ 4.15	▲ 0.57	▲ 3.98	▲ 4.31	▲ 4.50	▲ 2.46	1.80	▲ 2.52	▲ 2.22	0.25	4.63	4.39
居住地域	本庁管内	1.12	▲ 3.67	0.24	▲ 3.25	▲ 3.63	▲ 4.72	▲ 2.74	2.26	▲ 2.49	▲ 1.82	1.18	4.40	4.74
	彦島地域	2.58	▲ 3.48	1.64	▲ 1.67	▲ 3.64	▲ 4.70	▲ 3.33	3.13	▲ 2.12	▲ 1.09	1.72	5.30	5.22
	山陰地域	0.50	▲ 4.58	▲ 0.51	▲ 3.81	▲ 3.70	▲ 3.87	▲ 2.47	3.01	▲ 2.92	▲ 1.52	1.26	4.14	5.40
	山陽地域	1.94	▲ 3.07	1.56	▲ 0.89	▲ 3.72	▲ 2.50	▲ 2.25	2.81	▲ 2.26	▲ 0.68	1.79	5.45	4.89
	菊川地域	0.30	▲ 4.85	▲ 3.33	▲ 3.03	▲ 3.33	▲ 3.94	▲ 1.52	▲ 0.91	▲ 5.45	▲ 3.55	2.19	2.12	3.03
	豊田地域	▲ 1.33	▲ 6.00	▲ 2.67	▲ 6.43	▲ 8.00	▲ 6.00	▲ 2.86	▲ 1.43	▲ 2.14	▲ 2.86	2.00	3.33	4.67
	豊浦地域	2.29	▲ 2.71	▲ 1.04	▲ 3.96	▲ 4.79	▲ 4.89	▲ 1.67	1.04	▲ 2.71	▲ 3.54	0.63	5.63	2.50
	豊北地域	7.14	▲ 4.29	▲ 1.43	▲ 3.33	▲ 6.19	▲ 4.29	▲ 1.43	▲ 0.95	▲ 3.81	0.48	2.86	3.81	2.86
職業	農林水産業	0.00	▲ 5.00	▲ 2.14	▲ 5.00	▲ 6.43	▲ 3.57	▲ 0.71	0.00	▲ 2.14	▲ 2.86	2.14	1.43	5.00
	自営業	0.00	▲ 4.29	0.82	▲ 2.45	▲ 3.67	▲ 5.92	▲ 3.67	0.82	▲ 3.06	▲ 2.34	0.43	3.88	5.92
	会社員	1.56	▲ 4.38	0.62	▲ 2.57	▲ 4.01	▲ 3.39	▲ 2.80	2.69	▲ 2.90	▲ 1.76	1.31	4.48	4.75
	公務員	2.77	▲ 2.55	1.28	▲ 1.28	▲ 2.77	▲ 3.19	▲ 2.55	2.55	▲ 2.34	0.21	2.77	4.04	7.02
	団体職員	3.13	▲ 2.50	1.25	▲ 3.13	▲ 3.75	▲ 5.00	▲ 1.25	3.75	▲ 1.25	0.63	2.50	3.13	8.75
	パート・アルバイト・派遣社員	1.55	▲ 3.04	0.99	▲ 1.98	▲ 3.52	▲ 4.14	▲ 1.61	3.11	▲ 2.56	▲ 1.46	2.13	5.13	3.58
	専業主婦・専業主夫	2.02	▲ 3.93	▲ 2.41	▲ 5.00	▲ 4.88	▲ 4.46	▲ 2.53	0.95	▲ 2.10	▲ 1.69	0.60	5.36	5.12
	学生	0.50	▲ 2.50	▲ 1.00	0.00	▲ 1.50	▲ 0.50	0.50	1.50	▲ 1.00	▲ 1.00	5.50	7.50	9.47
	無職	▲ 0.18	▲ 4.46	▲ 1.44	▲ 4.32	▲ 4.11	▲ 4.73	▲ 2.91	2.39	▲ 2.90	▲ 1.57	0.63	4.05	3.93
居住経緯	生まれてからずっと	1.17	▲ 4.27	0.06	▲ 2.59	▲ 4.41	▲ 4.38	▲ 2.34	2.23	▲ 2.74	▲ 1.55	1.56	4.57	4.94
	県内他市町村から	2.11	▲ 2.60	0.74	▲ 2.70	▲ 3.25	▲ 2.46	▲ 2.87	2.64	▲ 2.67	▲ 1.49	2.42	5.04	5.69
	県外から	1.42	▲ 3.36	▲ 0.05	▲ 3.32	▲ 2.80	▲ 3.74	▲ 2.44	2.62	▲ 2.32	▲ 1.52	0.74	4.21	3.95
居住年数	5年未満	2.65	▲ 1.63	1.46	▲ 1.22	▲ 1.43	▲ 0.82	▲ 1.43	2.08	▲ 0.83	0.63	4.47	3.88	6.94
	5～9年前	2.25	▲ 4.00	▲ 1.00	▲ 3.50	▲ 2.25	▲ 2.50	▲ 2.82	1.00	▲ 3.08	▲ 3.33	0.25	2.75	1.50
	10～19年前	1.18	▲ 3.33	0.86	▲ 3.04	▲ 2.04	▲ 2.83	▲ 2.80	2.80	▲ 2.72	▲ 1.20	1.41	5.16	5.76
	20年以上前	1.22	▲ 4.07	0.01	▲ 2.89	▲ 4.45	▲ 4.44	▲ 2.48	2.40	▲ 2.72	▲ 1.65	1.34	4.64	4.64
住み心地	住みよい、まあ住みよい	2.27	▲ 3.15	1.22	▲ 2.03	▲ 3.25	▲ 3.36	▲ 1.70	3.41	▲ 2.15	▲ 0.74	2.46	5.08	6.31
	どちらとも言えない	0.08	▲ 5.34	▲ 2.22	▲ 4.96	▲ 4.66	▲ 5.17	▲ 4.10	▲ 0.17	▲ 3.22	▲ 2.98	▲ 0.96	3.25	1.28
	住みにくい、どちらかと言えば住みにくい	▲ 4.16	▲ 7.01	▲ 5.06	▲ 5.97	▲ 6.75	▲ 6.75	▲ 5.58	▲ 1.82	▲ 5.19	▲ 5.58	▲ 1.69	3.12	▲ 1.69
継続居住の意思	住み続ける	1.92	▲ 3.41	0.43	▲ 2.60	▲ 3.88	▲ 3.84	▲ 1.80	3.46	▲ 2.34	▲ 1.10	1.85	5.00	6.03
	できれば住み続けたい	1.30	▲ 4.17	0.30	▲ 2.91	▲ 4.27	▲ 4.18	▲ 3.34	1.27	▲ 2.97	▲ 2.11	1.02	3.91	3.77
	できれば転出したい	▲ 2.16	▲ 5.00	▲ 1.49	▲ 4.19	▲ 4.32	▲ 4.38	▲ 3.38	▲ 0.41	▲ 3.51	▲ 2.43	1.08	4.32	2.03
	転出する予定である	2.86	▲ 3.43	▲ 0.86	▲ 2.00	0.86	▲ 2.57	▲ 0.61	4.71	▲ 0.91	0.00	1.47	4.12	4.12

(注) 問2、問4、問11については、設問文が前回調査と異なるため、「前回比」は参考値。

令和7年6月 下関市市民実感調査 スコア一覧

		問14	問15	問16	問17	問18	問19	問20	問21	問22	問23	問24	問25	問26
全体		▲ 0.63	▲ 7.15	▲ 4.15	0.42	5.68	6.13	▲ 0.35	▲ 2.41	▲ 0.07	0.13	0.25	▲ 0.66	▲ 0.68
前回比		▲ 1.15	(▲3.06)	▲ 0.09	▲ 0.20	▲ 0.07	(0.49)	0.30	0.47	▲ 0.22	0.16	－	0.11	0.21
性別	男性	▲ 1.20	▲ 6.82	▲ 3.85	0.21	5.81	6.28	▲ 0.56	▲ 2.61	▲ 0.24	▲ 0.85	▲ 0.40	▲ 0.53	▲ 0.37
	女性	▲ 0.07	▲ 7.33	▲ 4.32	0.81	5.73	6.07	▲ 0.09	▲ 2.25	0.13	0.89	0.83	▲ 0.70	▲ 0.81
年齢	20歳代以下	1.88	▲ 6.40	▲ 4.56	1.23	7.37	7.19	2.81	▲ 0.53	2.54	4.56	0.35	1.15	1.06
	30歳代	0.64	▲ 7.48	▲ 3.73	0.18	6.67	6.67	▲ 0.45	▲ 2.18	0.45	0.72	0.00	▲ 1.62	▲ 0.99
	40歳代	▲ 0.63	▲ 6.65	▲ 4.43	▲ 0.06	5.00	5.63	▲ 0.45	▲ 3.14	▲ 0.70	0.32	0.63	▲ 0.19	▲ 1.02
	50歳代	▲ 1.12	▲ 8.07	▲ 5.19	0.56	5.30	5.83	▲ 1.40	▲ 2.67	▲ 0.95	▲ 1.61	▲ 0.39	▲ 1.01	▲ 0.84
	60歳代	▲ 1.54	▲ 7.06	▲ 3.49	1.07	5.65	6.55	▲ 0.65	▲ 2.59	▲ 0.24	▲ 0.83	▲ 0.12	▲ 1.48	▲ 0.77
	70歳代	▲ 2.05	▲ 6.86	▲ 2.92	▲ 0.66	4.59	5.04	▲ 1.15	▲ 2.84	▲ 0.74	▲ 0.82	1.40	▲ 0.50	▲ 1.27
居住地域	本庁管内	▲ 1.05	▲ 7.30	▲ 3.47	1.01	5.44	5.85	▲ 0.61	▲ 2.30	▲ 0.49	0.04	▲ 0.44	▲ 0.32	▲ 0.08
	彦島地域	▲ 0.30	▲ 8.36	▲ 2.88	▲ 1.21	7.12	5.82	▲ 0.45	▲ 2.86	▲ 1.04	▲ 0.90	1.52	▲ 0.30	▲ 0.61
	山陰地域	▲ 0.59	▲ 8.07	▲ 4.79	0.72	6.12	6.43	▲ 0.04	▲ 1.72	0.98	0.08	0.21	0.00	▲ 1.18
	山陽地域	0.23	▲ 6.56	▲ 3.78	▲ 0.22	5.78	6.72	0.11	▲ 2.30	▲ 0.06	0.73	1.24	▲ 0.73	▲ 0.28
	菊川地域	0.63	▲ 5.63	▲ 6.88	▲ 0.61	4.85	4.55	▲ 0.30	▲ 3.33	▲ 0.30	▲ 0.30	▲ 0.94	▲ 3.44	0.00
	豊田地域	▲ 3.33	▲ 8.00	▲ 3.33	3.33	2.00	5.33	0.71	▲ 5.33	▲ 3.33	0.67	▲ 0.67	▲ 6.00	▲ 2.67
	豊浦地域	▲ 2.29	▲ 5.00	▲ 4.79	▲ 0.42	3.75	5.00	▲ 1.46	▲ 3.62	0.21	▲ 0.21	▲ 0.63	▲ 2.92	▲ 2.34
	豊北地域	▲ 1.43	▲ 3.33	▲ 8.10	0.48	5.24	6.19	▲ 2.86	▲ 5.24	▲ 2.86	0.48	0.00	▲ 1.90	▲ 2.38
職業	農林水産業	▲ 0.71	▲ 5.71	▲ 6.43	0.00	5.71	7.86	1.43	▲ 5.00	0.00	▲ 0.71	▲ 2.86	▲ 1.43	0.00
	自営業	▲ 1.84	▲ 7.14	▲ 3.91	0.82	6.12	7.14	▲ 1.02	▲ 3.13	1.02	0.00	▲ 0.41	0.20	▲ 1.43
	会社員	▲ 0.25	▲ 7.18	▲ 4.72	0.65	6.25	6.30	▲ 0.58	▲ 2.33	▲ 0.49	▲ 0.43	▲ 0.40	▲ 0.64	▲ 0.89
	公務員	1.28	▲ 6.38	▲ 4.26	0.64	6.81	6.17	0.21	▲ 2.55	0.43	2.77	2.34	0.21	1.49
	団体職員	2.50	▲ 7.50	▲ 2.50	4.38	6.88	8.13	3.13	▲ 3.13	▲ 1.25	3.13	1.88	0.00	▲ 0.63
	パート・アルバイト・派遣社員	▲ 0.75	▲ 7.59	▲ 3.33	0.13	4.81	5.90	0.06	▲ 1.99	▲ 0.06	0.56	0.80	▲ 0.82	▲ 0.57
	専業主婦・専業主夫	▲ 1.20	▲ 8.07	▲ 5.36	▲ 0.48	5.06	5.60	▲ 1.07	▲ 2.41	0.12	▲ 0.71	0.24	▲ 0.84	▲ 0.62
	学生	0.50	▲ 7.00	▲ 3.00	1.50	7.50	7.00	2.00	▲ 2.00	3.00	3.00	▲ 2.00	▲ 0.50	1.00
	無職	▲ 2.32	▲ 6.85	▲ 2.86	0.36	4.82	5.45	▲ 0.64	▲ 2.75	0.28	▲ 0.27	1.38	▲ 1.39	▲ 1.02
居住経緯	生まれてからずっと	▲ 0.98	▲ 7.52	▲ 4.67	0.63	5.68	5.85	▲ 0.53	▲ 2.41	▲ 0.16	0.60	0.00	▲ 0.92	▲ 0.81
	県内他市町村から	0.49	▲ 5.66	▲ 3.01	▲ 0.58	6.50	7.13	▲ 0.74	▲ 2.23	0.91	0.90	0.99	▲ 0.42	▲ 0.67
	県外から	▲ 0.34	▲ 7.01	▲ 3.52	0.47	5.22	6.17	0.29	▲ 2.61	▲ 0.29	▲ 1.06	0.67	▲ 0.19	▲ 0.33
居住年数	5年未満	2.50	▲ 3.27	▲ 0.82	3.27	7.29	7.76	2.29	▲ 0.21	3.27	1.46	3.27	0.83	1.22
	5～9年前	▲ 0.75	▲ 7.50	▲ 5.25	▲ 0.50	5.25	4.75	0.50	▲ 1.50	0.00	▲ 2.00	▲ 1.03	0.75	▲ 0.25
	10～19年前	0.11	▲ 7.63	▲ 4.67	▲ 0.54	5.38	6.15	▲ 0.54	▲ 3.04	0.22	0.86	▲ 0.86	▲ 1.22	▲ 0.44
	20年以上前	▲ 0.93	▲ 7.34	▲ 4.21	0.39	5.64	6.06	▲ 0.55	▲ 2.53	▲ 0.38	0.06	0.28	▲ 0.79	▲ 0.86
住み心地	住みよい、まあ住みよい	0.47	▲ 6.89	▲ 3.25	1.54	6.52	7.05	0.65	▲ 1.83	1.00	1.28	1.41	0.66	0.60
	どちらとも言えない	▲ 2.87	▲ 7.20	▲ 6.69	▲ 2.39	3.73	4.10	▲ 2.17	▲ 3.42	▲ 2.52	▲ 2.02	▲ 2.37	▲ 3.50	▲ 3.59
	住みにくい、どちらかと言えば住みにくい	▲ 5.84	▲ 8.96	▲ 7.40	▲ 4.03	2.47	2.08	▲ 4.94	▲ 5.32	▲ 4.94	▲ 4.94	▲ 4.87	▲ 6.36	▲ 6.10
継続居住の意思	住み続ける	0.34	▲ 6.89	▲ 3.38	1.50	6.36	6.83	0.75	▲ 1.89	0.87	0.77	1.66	0.18	0.60
	できれば住み続けたい	▲ 1.31	▲ 7.20	▲ 4.80	▲ 0.77	5.02	5.54	▲ 1.74	▲ 3.16	▲ 1.33	▲ 0.30	▲ 0.80	▲ 1.70	▲ 1.98
	できれば転出したい	▲ 3.24	▲ 8.38	▲ 5.95	▲ 1.62	4.46	4.59	▲ 1.89	▲ 2.97	▲ 0.54	▲ 2.16	▲ 3.11	▲ 1.51	▲ 3.01
	転出する予定である	▲ 1.14	▲ 6.57	▲ 2.86	2.57	5.71	6.00	1.14	▲ 0.88	0.29	2.06	▲ 0.57	0.29	▲ 0.29

(注) 問15、問19については、設問文が前回調査と異なるため、「前回比」は参考値。

令和7年6月 下関市市民実感調査 スコア一覧

		問27	問28	問29	問30	問31	問32	問33	問34	問35	問36	問37	問38
全体		▲ 1.94	▲ 2.42	▲ 0.34	▲ 1.36	▲ 1.65	3.16	▲ 3.33	▲ 2.90	5.97	▲ 4.63	▲ 5.35	4.04
前回比		0.92	0.26	▲ 1.30	－	0.07	－	▲ 0.13	0.05	▲ 0.28	－	－	－
性別	男性	▲ 1.98	▲ 3.00	▲ 0.80	▲ 1.01	▲ 2.09	3.30	▲ 3.99	▲ 3.68	5.76	▲ 5.09	▲ 5.68	4.19
	女性	▲ 1.86	▲ 1.84	0.07	▲ 1.72	▲ 1.22	2.99	▲ 2.72	▲ 2.24	6.26	▲ 4.22	▲ 5.10	3.82
年齢	20歳代以下	1.14	▲ 2.39	▲ 0.80	▲ 3.01	▲ 1.75	2.46	▲ 0.70	▲ 1.15	6.75	▲ 3.07	▲ 3.95	2.38
	30歳代	▲ 1.62	▲ 2.97	▲ 1.44	▲ 1.08	▲ 1.26	3.33	▲ 3.06	▲ 2.79	5.64	▲ 4.86	▲ 5.59	2.77
	40歳代	▲ 2.63	▲ 1.97	▲ 0.38	▲ 1.27	▲ 1.33	3.31	▲ 3.48	▲ 3.44	4.37	▲ 4.75	▲ 5.19	4.89
	50歳代	▲ 2.16	▲ 3.15	▲ 0.33	▲ 0.56	▲ 2.30	3.22	▲ 3.69	▲ 3.56	5.17	▲ 5.67	▲ 6.29	4.58
	60歳代	▲ 2.74	▲ 2.12	0.42	▲ 1.25	▲ 1.38	3.65	▲ 4.46	▲ 3.27	7.13	▲ 4.49	▲ 5.65	4.69
	70歳代	▲ 2.80	▲ 1.76	0.08	▲ 1.31	▲ 1.83	2.79	▲ 3.69	▲ 2.23	7.12	▲ 4.52	▲ 5.00	3.93
居住地域	本庁管内	▲ 2.30	▲ 2.97	▲ 1.50	▲ 2.71	▲ 2.28	0.65	▲ 4.05	▲ 4.12	5.80	▲ 4.94	▲ 5.73	3.72
	彦島地域	▲ 3.08	▲ 1.43	1.36	▲ 2.42	▲ 0.63	5.08	▲ 3.79	▲ 2.03	6.29	▲ 4.53	▲ 6.19	4.88
	山陰地域	▲ 1.86	▲ 2.30	▲ 1.43	▲ 1.22	▲ 1.94	3.78	▲ 2.57	▲ 2.94	5.81	▲ 4.37	▲ 5.46	4.58
	山陽地域	▲ 1.02	▲ 2.25	0.28	▲ 0.56	▲ 0.73	4.61	▲ 2.51	▲ 1.56	6.15	▲ 4.80	▲ 4.60	3.58
	菊川地域	▲ 1.25	▲ 3.03	0.30	2.12	▲ 2.81	4.55	▲ 2.73	▲ 2.26	5.94	▲ 3.64	▲ 4.55	6.50
	豊田地域	▲ 4.00	▲ 2.67	4.00	0.00	▲ 0.67	0.67	▲ 6.67	▲ 4.00	6.00	▲ 4.67	▲ 8.00	1.00
	豊浦地域	▲ 2.71	▲ 1.70	0.83	1.04	▲ 2.71	5.63	▲ 3.75	▲ 2.71	5.83	▲ 4.26	▲ 4.58	2.00
	豊北地域	▲ 0.95	▲ 3.00	6.19	▲ 0.95	0.00	1.43	▲ 6.67	▲ 2.86	6.19	▲ 6.19	▲ 6.67	6.43
職業	農林水産業	▲ 1.43	▲ 4.29	4.29	▲ 1.43	0.00	4.29	▲ 5.00	▲ 2.14	5.00	▲ 3.57	▲ 6.43	4.55
	自営業	▲ 2.50	▲ 3.27	2.65	▲ 0.82	▲ 0.82	2.50	▲ 4.90	▲ 3.06	6.04	▲ 5.42	▲ 6.46	6.50
	会社員	▲ 2.41	▲ 3.20	▲ 1.84	▲ 0.80	▲ 2.14	3.03	▲ 3.16	▲ 3.60	5.57	▲ 5.31	▲ 5.77	3.66
	公務員	0.00	▲ 0.64	▲ 0.64	▲ 1.91	▲ 1.28	4.26	▲ 3.19	▲ 1.28	6.38	▲ 5.11	▲ 3.83	5.56
	団体職員	0.67	▲ 0.63	0.00	▲ 3.13	1.25	3.75	0.00	▲ 3.13	6.88	▲ 3.13	▲ 5.00	9.33
	パート・アルバイト・派遣社員	▲ 1.27	▲ 1.58	0.44	▲ 1.76	▲ 1.32	3.08	▲ 4.06	▲ 2.28	6.29	▲ 3.77	▲ 4.94	3.21
	専業主婦・専業主夫	▲ 2.89	▲ 1.81	0.48	▲ 1.31	▲ 1.79	4.40	▲ 1.81	▲ 2.68	5.49	▲ 4.46	▲ 4.13	－
	学生	1.50	▲ 4.00	0.00	▲ 2.50	▲ 2.50	3.00	▲ 2.50	▲ 3.50	6.00	▲ 3.00	▲ 4.00	－
	無職	▲ 2.50	▲ 1.32	0.64	▲ 1.45	▲ 1.47	3.00	▲ 3.91	▲ 2.82	6.94	▲ 4.34	▲ 5.87	－
居住経緯	生まれてからずっと	▲ 2.07	▲ 2.67	▲ 0.23	▲ 1.02	▲ 1.82	3.24	▲ 3.36	▲ 2.63	5.95	▲ 4.70	▲ 5.90	3.78
	県内他市町村から	▲ 1.51	▲ 2.35	0.41	▲ 1.57	▲ 1.50	3.47	▲ 2.64	▲ 3.14	5.42	▲ 4.37	▲ 3.36	5.65
	県外から	▲ 1.79	▲ 1.63	▲ 0.90	▲ 2.24	▲ 1.34	2.74	▲ 3.67	▲ 3.25	6.36	▲ 4.57	▲ 5.24	3.83
居住年数	5年未満	0.43	▲ 1.06	▲ 1.25	▲ 3.33	0.00	1.88	0.82	▲ 1.88	6.25	▲ 1.46	▲ 2.24	5.13
	5～9年前	▲ 2.00	▲ 2.05	0.00	▲ 1.00	▲ 1.25	2.31	▲ 4.00	▲ 3.00	6.75	▲ 4.50	▲ 4.25	3.55
	10～19年前	▲ 1.85	▲ 3.41	▲ 0.99	▲ 1.76	▲ 2.39	2.31	▲ 4.35	▲ 4.16	5.05	▲ 5.38	▲ 5.43	5.00
	20年以上前	▲ 2.08	▲ 2.39	▲ 0.19	▲ 1.13	▲ 1.68	3.48	▲ 3.44	▲ 2.75	6.02	▲ 4.77	▲ 5.64	3.87
住み心地	住みよい、まあ住みよい	▲ 0.98	▲ 1.53	0.47	▲ 1.96	▲ 0.86	3.87	▲ 2.19	▲ 2.05	6.51	▲ 3.89	▲ 4.76	4.73
	どちらとも言えない	▲ 3.79	▲ 4.53	▲ 1.69	▲ 0.25	▲ 3.76	1.44	▲ 5.85	▲ 4.32	4.22	▲ 6.41	▲ 6.72	2.56
	住みにくい、どちらかと言えば住みにくい	▲ 6.36	▲ 5.92	▲ 4.55	2.21	▲ 4.42	0.53	▲ 7.92	▲ 7.14	4.68	▲ 7.53	▲ 7.66	1.38
継続居住の意思	継続住み続ける	▲ 1.27	▲ 1.06	1.07	▲ 1.95	▲ 0.78	4.02	▲ 2.34	▲ 1.79	6.72	▲ 3.98	▲ 4.43	5.73
	できれば住み続けたい	▲ 2.61	▲ 3.99	▲ 1.70	▲ 0.80	▲ 2.71	2.32	▲ 4.17	▲ 4.01	5.45	▲ 5.27	▲ 6.07	2.88
	できれば転出したい	▲ 3.51	▲ 4.38	▲ 2.47	0.00	▲ 3.51	1.62	▲ 6.35	▲ 5.07	3.65	▲ 6.62	▲ 7.84	0.00
	転出する予定である	▲ 1.43	▲ 1.47	▲ 0.86	▲ 0.86	0.88	3.43	▲ 1.18	▲ 1.76	5.88	▲ 3.71	▲ 5.14	5.26

5. 回答者の属性内訳（子育て世代）

＊市内在住の就学前児童及び就学児童の保護者宛てに送付

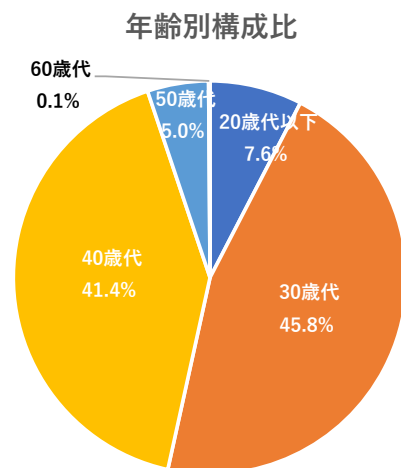
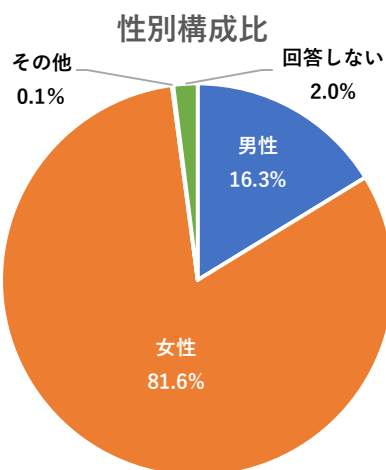
（１）性別／年齢

性別

	n	%
男性	139	16.3
女性	698	81.6
その他	1	0.1
回答しない	17	2.0
合 計	855	100.0

年齢別

	n	%
20歳代以下	65	7.6
30歳代	392	45.8
40歳代	354	41.4
50歳代	43	5.0
60歳代	1	0.1
合 計	855	100.0

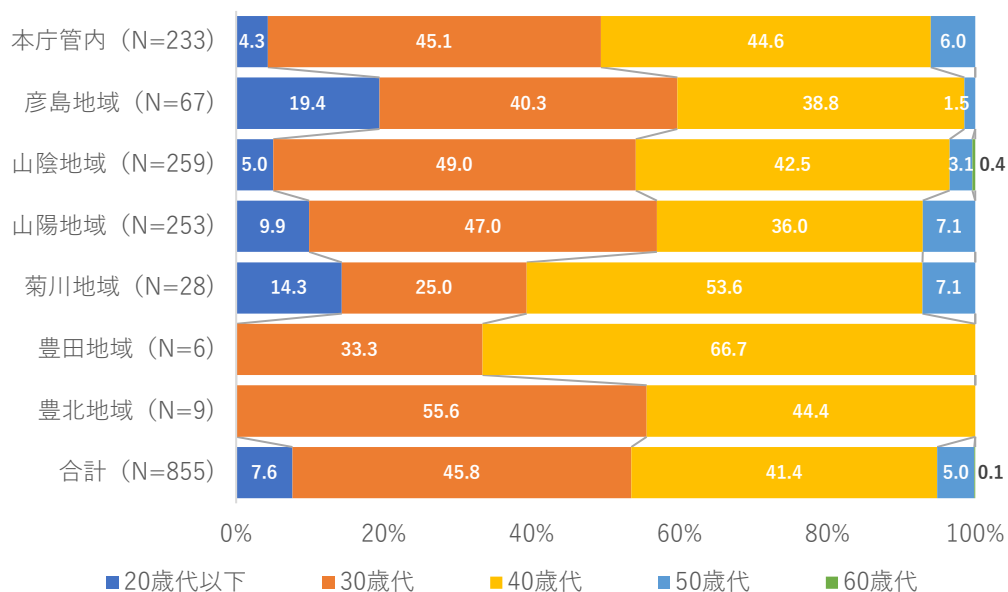


男女・年齢別

		年齢					
		20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	合計
合 計	n	65	392	354	43	1	855
	%	7.6	45.8	41.4	5.0	0.1	100.0
男 性	n	7	55	59	17	1	139
	%	5.0	39.6	42.4	12.2	0.7	100.0
女 性	n	57	325	290	26	0	698
	%	8.2	46.6	41.5	3.7	0.0	100.0
その他	n	0	1	0	0	0	1
	%	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
回答しない	n	1	11	5	0	0	17
	%	5.9	64.7	29.4	0.0	0.0	100.0

- 回答者数 855 人のうち女性が 81.6%を占めています。

居住地域別・年齢別

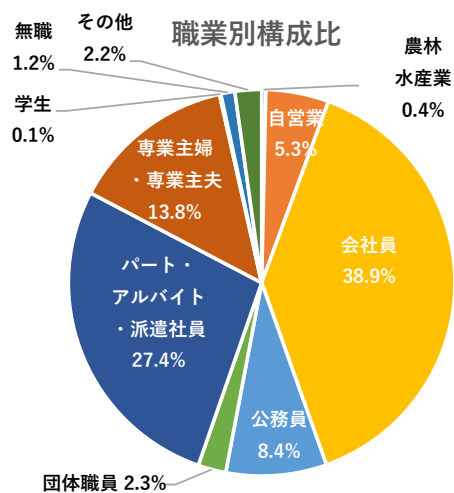


- 回答者の居住地域別年齢別構成比を見ると、全体では「30 歳代」及び「40 歳以上」が合計で 9 割近くとなっています。
- なお、「豊浦地域」の回答はありませんでした。

(2) 職業

職業別

	n	%
農林水産業	3	0.4
自営業	45	5.3
会社員	333	38.9
公務員	72	8.4
団体職員	20	2.3
パート・アルバイト・派遣社員	234	27.4
専業主婦・専業主夫	118	13.8
学生	1	0.1
無職	10	1.2
その他	19	2.2
合計	855	100.0



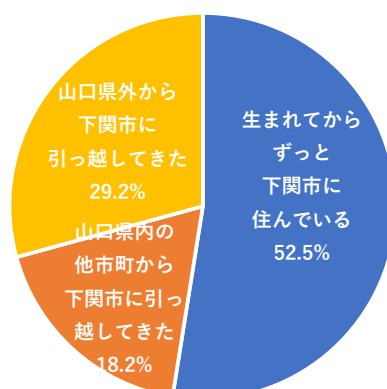
- 「会社員」(333 人) が最多で、続いて、「パート・アルバイト・派遣社員」(234 人)、「専業主婦・専業主夫」(118 人) などとなっています。

(3) 居住の経緯

下関市に住むようになった経緯

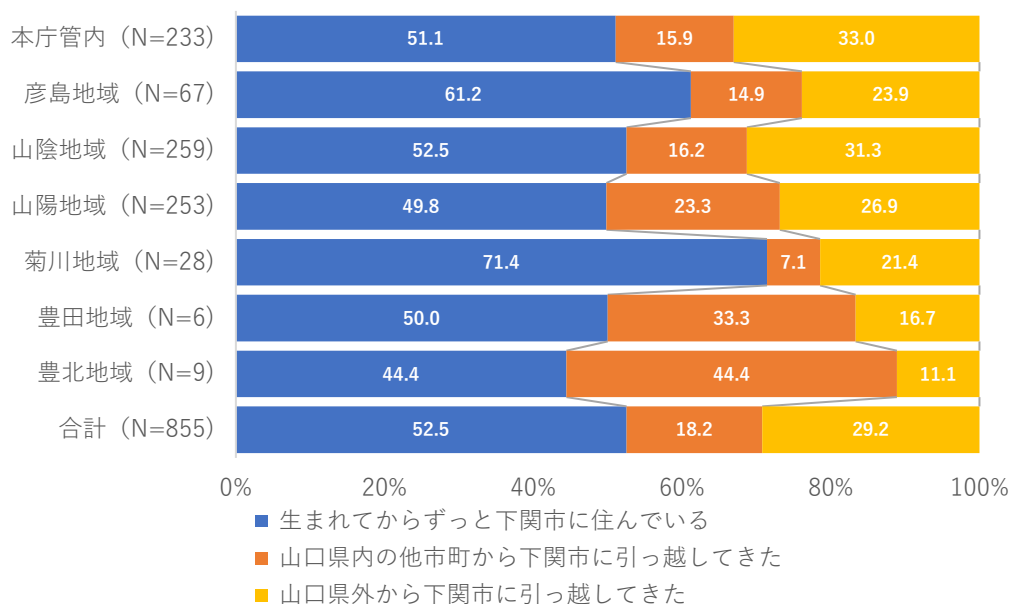
	n	%
生まれてからずっと下関市に住んでいる	449	52.5
山口県内の他市町から下関市に引っ越してきた	156	18.2
山口県外から下関市に引っ越してきた	250	29.2
合 計	855	100.0

下関市に住むようになった経緯



- 「生まれてからずっと下関市に住んでいる」(52.5%) が最多で、続いて、「山口県外から下関市に引っ越してきた」(29.2%)、「山口県内の他市町から下関市に引っ越してきた」(18.2%) となっています。

居住地域別・住むようになった経緯別



- 下関市に住むようになった経緯を居住地域別にみると、「菊川地域」では「生まれてからずっと下関市に住んでいる」が7割を超えているのに対し、「山陽地域」、「豊田地域」、「豊北地域」では、「山口県外から下関市に引っ越してきた」と「山口県内の他市町から下関市に引っ越してきた」の合計が5割を超えています。

山口県外から下関市に引っ越す前の都道府県

	n	%		n	%		n	%
北海道	3	1.2	静岡県	3	1.2	香川県	1	0.4
青森県	1	0.4	愛知県	5	2.0	愛媛県	2	0.8
岩手県	1	0.4	三重県	2	0.8	福岡県	82	32.8
宮城県	2	0.8	京都府	1	0.4	佐賀県	1	0.4
福島県	1	0.4	大阪府	12	4.8	長崎県	8	3.2
茨城県	2	0.8	兵庫県	11	4.4	熊本県	10	4.0
埼玉県	7	2.8	和歌山県	1	0.4	大分県	6	2.4
千葉県	6	2.4	鳥取県	2	0.8	宮崎県	4	1.6
東京都	18	7.2	島根県	5	2.0	鹿児島県	4	1.6
神奈川県	11	4.4	岡山県	5	2.0	沖縄県	2	0.8
新潟県	3	1.2	広島県	28	11.2	合 計	250	100.0

* 該当者のいない都道府県は記載を省略しています。

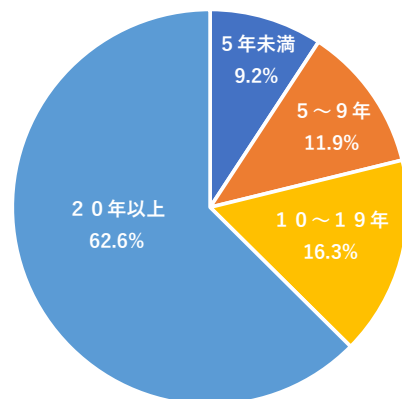
- 「山口県外から下関市に引っ越してきた」と回答した人の引っ越す前の都道府県は、「福岡県」（32.8％）が3割超で最も多く、続いて、「東京都」（7.2％）、「大阪府」（4.8％）等の順となっています。

（４） 居住年数

下関市での居住年数

	n	%
5年未満	79	9.2
5～9年	102	11.9
10～19年	139	16.3
20年以上	535	62.6
合 計	855	100.0

居住年数構成比



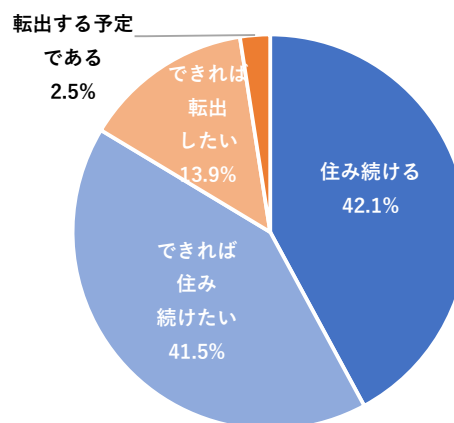
- 20年以上下関市に居住している人が6割超（535人）で最も多くなっています。

(5) 居住継続の意思

これからも下関市に住み続けたいか

	n	%
住み続ける	360	42.1
できれば住み続けたい	355	41.5
できれば転出したい	119	13.9
転出する予定である	21	2.5
全体	855	100.0

居住継続意思構成比



住み続ける（住み続けたい）理由、もしくは転出したい（する）理由〔複数回答〕

	全サンプル		居住継続意思別			
			住み続ける、 できれば住み続けたい		できれば転出したい、 転出する予定である	
	n	%	n	%	n	%
まちへの愛着・自信・誇り・土地柄	274	32.0	244	34.1	30	21.4
都市の魅力・センス・イメージ	71	8.3	31	4.3	40	28.6
家業、親の介護などの家庭の事情	212	24.8	197	27.6	15	10.7
働く場所（仕事）	348	40.7	283	39.6	65	46.4
通勤・通学などの交通の便	192	22.5	144	20.1	48	34.3
物価の水準などの暮らしやすさ	91	10.6	72	10.1	19	13.6
地価などの住宅条件	60	7.0	48	6.7	12	8.6
教育環境	89	10.4	36	5.0	53	37.9
福祉（保育、子育て支援など）	102	11.9	57	8.0	45	32.1
福祉（高齢者・障害者サービス）	25	2.9	9	1.3	16	11.4
都市基盤（施設の充実）	51	6.0	15	2.1	36	25.7
安全・安心（保健・医療）	48	5.6	33	4.6	15	10.7
安全・安心（犯罪・災害）	142	16.6	134	18.7	8	5.7
自然や食の豊かさ	183	21.4	176	24.6	7	5.0
その他	80	9.4	61	8.5	19	13.6
合計	855	100.0	715	100.0	140	100.0

- 「住み続ける」又は「できれば住み続けたい」と回答した人が合計で8割を超えています。
- 「住み続ける」又は「できれば住み続けたい」と答えた人の理由は、「働く場所（仕事）」(39.6%)、「まちへの愛着・自信・誇り・土地柄」(34.1%)、「家業、親の介護などの家庭の事情」(27.6%)が上位3つです。
- 一方、「できれば転出したい」又は「転出する予定である」と答えた人の理由は、5割近くが「働く場所（仕事）」(46.4%)を挙げ、続いて、「教育環境」(37.9%)、「通勤・通学などの交通の便」(34.3%)が多くなっています。

住み続ける（住み続けたい）理由、もしくは転出したい（する）理由の「その他」の記述内容

【住み続ける、できれば住み続けたい】

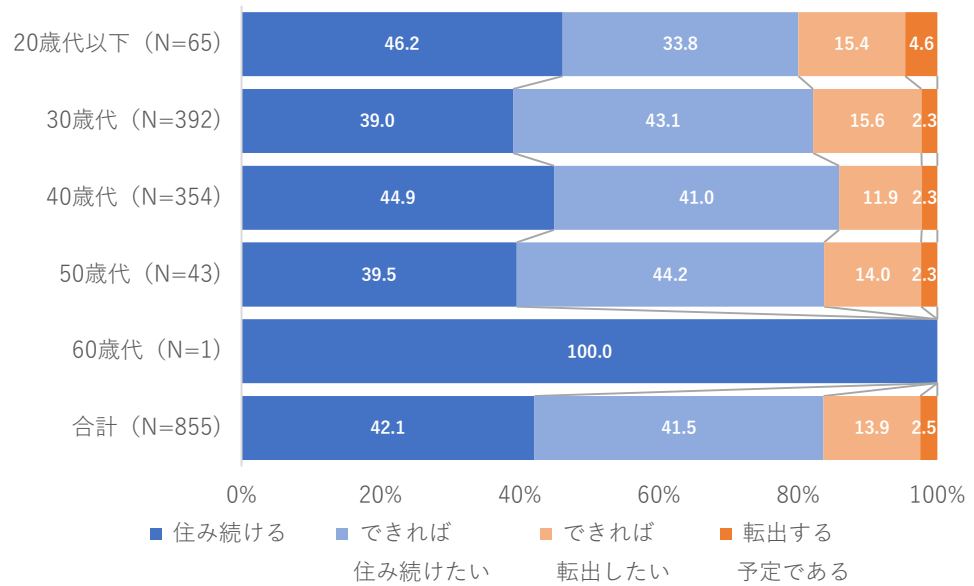
- 持ち家があるから（20名）
- 子どもがいるから（5名）
- 地元だから（3名）
- 実家が近いから（3名）
- 主人の地元だから（2名）
- 両親が住んでいるため
- 親元があるか、ないかで判断
- 生まれ育った地域から出たことがないので、安心感があるから
- 配偶者の就業
- 店舗を構えているから
- 災害が少ない
- 自然災害があまりない
- 天候が良い
- 福岡に近いから
- 都会すぎず、田舎すぎずだから
- 田舎の中の都会と言う感じなので
- 市民の人柄
- ゴミゴミした感じがなく、雰囲気や景色が良い
- どこかに引っ越す利点もないから
- 引っ越すきっかけがないから
- 引っ越す事が大変なので
- 行くところがない
- 可もなく不可もなく
- 転出する理由がない
- 特になし（4名）

【できれば転出したい、転出する予定である】

- 親の近くに引っ越したい（2名）
- 実家に帰りたい（2名）
- 出身地である山口県外へ戻りたいから
- 自分の地元が好きだから
- 徒歩圏内で、市役所・買い物・遊び・病院等、全て解決できる場所に住んでいたため、下関は車が無いととても不便に感じる
- 下関市には若者が行きたくなる場所が何もない

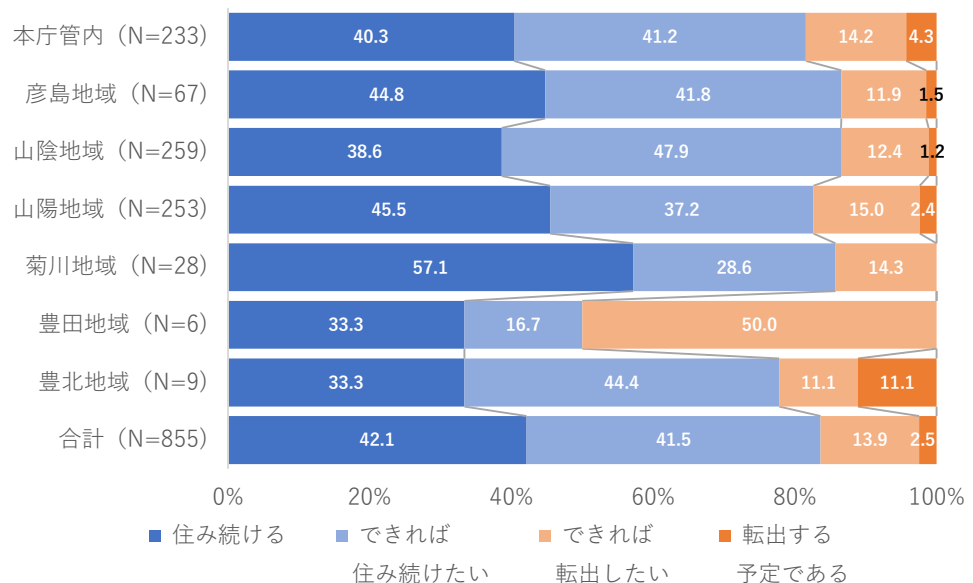
- 下関市に魅力を感じない。特に、下関の玄関口たる下関駅東側周辺に新しいマンションやホテルができているが、駅に付随する「シーモール」、「大丸」、「リピエ」は惨憺たる状況です。シーモールを建て替えるくらいの勢いで再開発が望まれる
- 子供と遊べる場所
- 空港から近い場所に住みたい
- 地域の掃除の多さや 婦人部の強制など自治会が今に合っていないから
- 他の土地に比べて、せかせかしている気がするから
- 転勤族だから
- 福祉サービスが他市町村に比べてすべて後手で、子どもの医療費助成も他市町村では始まっていたのに、下関ではなく、受けられなかった
- 育休を取得したため、児童クラブを退会させられ、その後再入会ができなくなった
- 学校関係など、時折対応の遅さを感じる
- 日本にいたくない
- ゴミの捨て方

年齢別・居住継続の意思別



- 「住み続ける」と回答した割合は、「20 歳代以下」が 46.2%、「40 歳代」が 44.9%と 4 割台半ばとなっています。一方で、「できれば転出したい」「転出する予定である」と回答した割合の合計が「20 歳代以下」で 20.0%と最も高く、若年層においては地域に対する定住意向が高い一方で、転出意向をもつ人も一定程度存在しています。

居住地域別・居住継続の意思別



- 「住み続ける」と回答した割合は「菊川地域」(57.1%)で最も高く、「豊田地域」、「豊北地域」(33.3%)で最も低くなっています。「住み続ける」又は「できれば住み続けたい」と回答した割合の合計は、「本庁管内」、「彦島地域」、「山陰地域」、「山陽地域」、「菊川地域」で8割を超えています。

6. 調査結果（子育て世代）

（１）住み心地のスコア化

「住みよい」との回答を＋10、「まあ住みよい」との回答を＋5、「どちらとも言えない」との回答を0、「どちらかと言えば住みにくい」との回答を－5、「住みにくい」との回答を－10として集計（「分からない」「不明」は集計から除外）し、その平均値でスコア化すると、下関市の住み心地スコアは＋3.82 となっています（全世代調査比▲0.48 ポイント）。

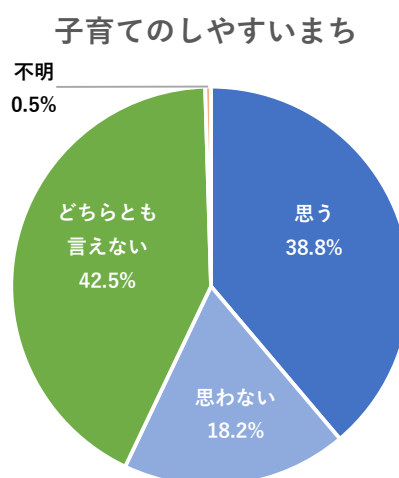
肯定回答（「住みよい」もしくは「まあ住みよい」）の割合（％）	72.4
スコア値（「住みよい」＋10、「まあ住みよい」＋5、「どちらとも言えない」0、「どちらかと言えば住みにくい」－5、「住みにくい」10とした平均値。「分からない」「不明」は除外して集計）	3.82

回答者の属性ごとの住み心地スコア

		スコア	全世代 調査比			スコア	全世代 調査比
全 体		3.82	▲0.48	性 別	20歳代以下	3.77	▲1.06
性	男性	3.31	▲0.82		30歳代	3.89	0.38
	女性	3.96	▲0.61		40歳代	3.76	▲0.58
居 住 地 域	本庁管内	3.63	▲0.73		50歳代	3.95	0.06
	彦島地域	3.73	▲1.19		60歳代	0.00	▲4.59
	山陰地域	4.34	▲0.30	居 住 経 緯	生まれてからずっと	4.29	▲0.28
	山陽地域	3.83	▲0.30		県内他市町村から	3.81	▲0.74
	菊川地域	3.21	0.34		県外から	3.00	▲0.55
	豊田地域	▲1.67	▲5.67	居 住 年 数	5年未満	3.67	▲0.21
	豊浦地域	—	—		5～9年前	3.38	0.88
	豊北地域	0.00	▲2.62		10～19年前	2.95	▲0.60
					20年以上	4.16	▲0.39
職 業	農林水産業	3.33	▲2.38	住 み 心 地	住みよい、 まあ住みよい	6.23	▲0.25
	自営業	3.89	▲0.70		どちらとも言えない	0.00	0.00
	会社員	3.84	▲0.27		住みにくい、 どちらかと言えば住みにくい	▲6.88	▲0.26
	公務員	4.86	0.82				
	団体職員	3.25	▲3.00	継 続 居 住 意 向	住み続ける	5.60	▲0.22
	パート・アルバイト ・派遣社員	3.82	▲0.25		できれば住み続けたい	3.82	0.29
	専業主婦・専業主夫	3.47	▲1.34		できれば転出したい	▲1.09	▲0.62
	学生	5.00	0.00		転出したい	1.43	▲0.71
	無職	4.00	▲0.38				

以下は、子育て世代向け調査における各設問の集計結果です。

(2) 子育てのしやすさ

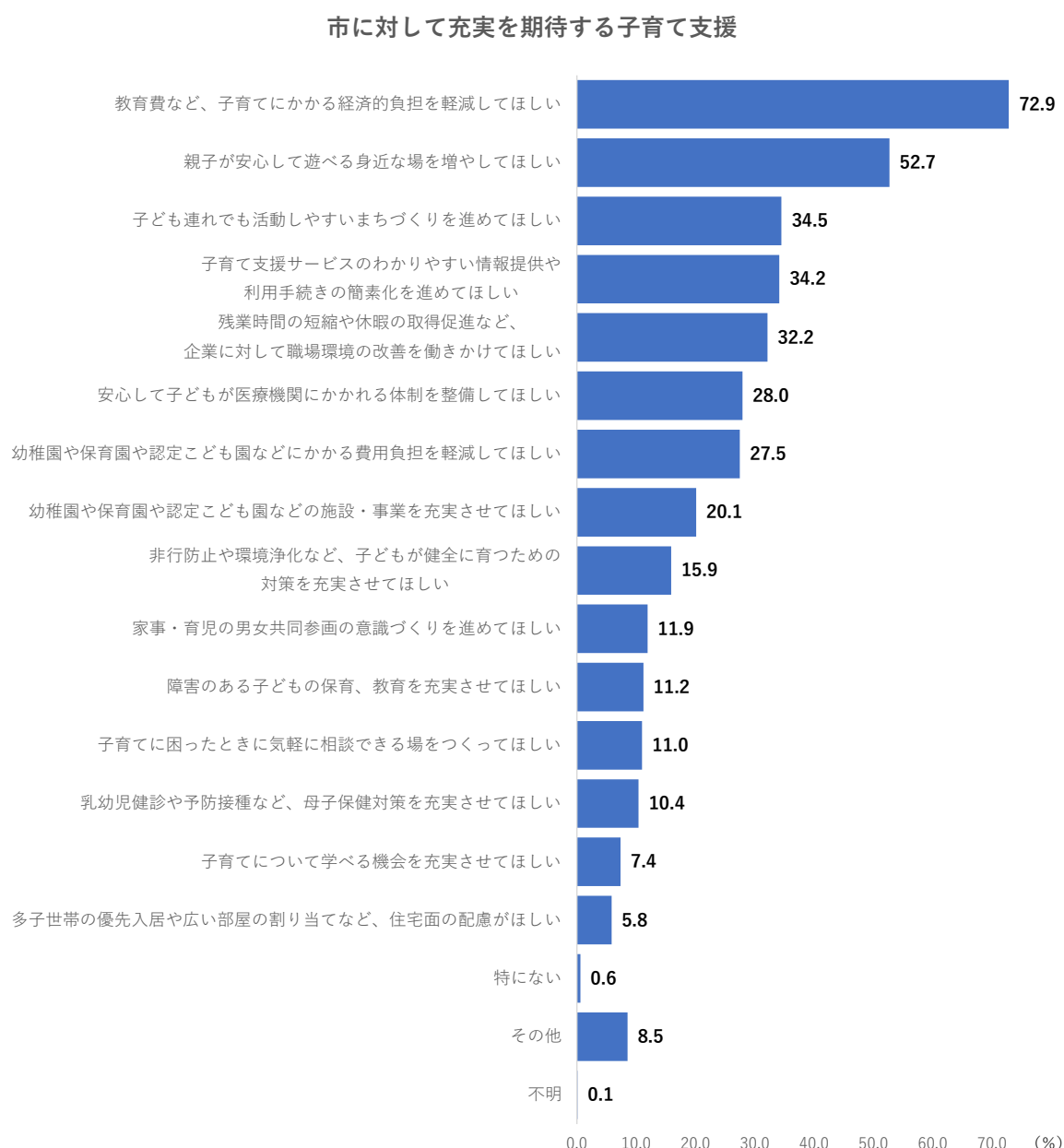


子育てのしやすいまちだと思うか

			思う	思わない	どちらとも 言えない	不明	
性別	男性 (N=139)	n	56	27	56	0	
		%	40.3	19.4	40.3	0.0	
	女性 (N=698)	n	275	125	294	4	
		%	39.4	17.9	42.1	0.6	
年齢	20歳代以下 (N=65)	n	27	10	27	1	
		%	41.5	15.4	41.5	1.5	
	30歳代 (N=392)	n	149	74	168	1	
		%	38.0	18.9	42.9	0.3	
	40歳代 (N=354)	n	141	61	150	2	
		%	39.8	17.2	42.4	0.6	
	50歳代 (N=43)	n	14	11	18	0	
		%	32.6	25.6	41.9	0.0	
	60歳代 (N=1)	n	1	0	0	0	
		%	100.0	0.0	0.0	0.0	
	合 計 (N=855)		n	332	156	363	4
			%	38.8	18.2	42.5	0.5

- 「思う」が38.8%で約4割を占め、「思わない」(18.2%)のほぼ2倍となっています。一方で、「どちらとも言えない」が42.5%と最も多く、判断を保留する層が一定程度存在していることがうかがえます。
- 性別にみると、「思わない」との回答割合は「女性」(17.9%)よりも「男性」(19.4%)で若干高くなっています。
- 年齢別にみると、「思う」との回答割合は、「20歳代以下」(41.5%)が4割超と最も高く、年代が高くなるにつれて回答割合は低下しています。

(3) 市に対して特に充実を期待する子育て支援



- 子育て支援において、最も充実を期待しているのは、「教育費など、子育てにかかる経済的負担を軽減してほしい」（72.9％）でした。続いて、「親子が安心して遊べる身近な場を増やしてほしい」（52.7％）との回答割合が5割超、「子ども連れでも活動しやすいまちづくりを進めてほしい」（34.5％）、「子育て支援サービスのわかりやすい情報提供や利用手続きの簡素化を進めてほしい」（34.2％）、「残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい」（32.2％）が3割台で続いています。

市に対して充実を期待する子育て支援（上位10項目）

			教育費など、子育てにかかる経済的負担を軽減してほしい	親子が安心して遊べる身近な場を増やしてほしい	子ども連れでも活動しやすいまちづくりを進めてほしい	子育て支援サービスのわかりやすい情報提供や利用手続きの簡素化を進めてほしい	残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい	安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい	幼稚園や保育園や認定こども園などにかかる費用負担を軽減してほしい	幼稚園や保育園や認定こども園などの施設・事業を充実させてほしい	非行防止や環境浄化など、子どもが健全に育つための対策を充実させてほしい	家事・育児の男女共同参画の意識づくりを進めてほしい
性別	男性 (N=139)	n	111	80	51	47	42	49	50	27	24	8
		%	79.9	57.6	36.7	33.8	30.2	35.3	36.0	19.4	17.3	5.8
	女性 (N=698)	n	499	364	238	238	228	187	180	141	109	92
		%	71.5	52.1	34.1	34.1	32.7	26.8	25.8	20.2	15.6	13.2
年齢	20歳代以下 (N=65)	n	47	30	24	17	21	9	28	19	4	11
		%	72.3	46.2	36.9	26.2	32.3	13.8	43.1	29.2	6.2	16.9
	30歳代 (N=392)	n	281	240	152	131	139	69	145	95	57	39
		%	71.7	61.2	38.8	33.4	35.5	17.6	37.0	24.2	14.5	9.9
	40歳代 (N=354)	n	262	162	108	125	103	145	54	54	71	43
		%	74.0	45.8	30.5	35.3	29.1	41.0	15.3	15.3	20.1	12.1
	50歳代 (N=43)	n	32	19	11	18	12	16	8	4	4	9
		%	74.4	44.2	25.6	41.9	27.9	37.2	18.6	9.3	9.3	20.9
	60歳代 (N=1)	n	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
		%	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合 計 (N=855)		n	623	451	295	292	275	239	235	172	136	102
		%	72.9	52.7	34.5	34.2	32.2	28.0	27.5	20.1	15.9	11.9

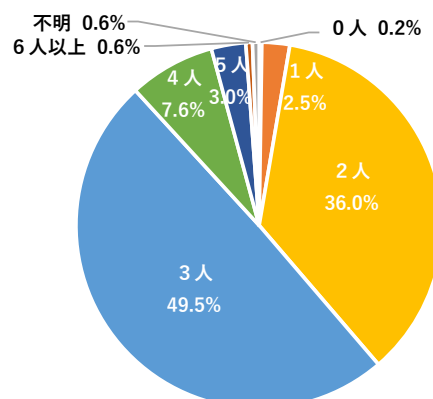
- 性別にみると、「男性」では、「教育費など、子育てにかかる経済的負担を軽減してほしい」（79.9%）、「親子が安心して遊べる身近な場を増やしてほしい」（57.6%）、「子ども連れでも活動しやすいまちづくりを進めてほしい」（36.7%）等の回答割合が女性よりも高くなっています。一方、「女性」では、「子育て支援サービスのわかりやすい情報提供や利用手続きの簡素化を進めてほしい」（34.1%）等の回答割合が男性よりも高く、特に「家事・育児の男女共同参画の意識づくりを進めてほしい」（13.2%）の回答割合が「男性」の2倍超となっています。
- 年齢別にみると、「30歳代」では、「親子が安心して遊べる身近な場を増やしてほしい」（61.2%）、「子ども連れでも活動しやすいまちづくりを進めてほしい」（38.8%）、「残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい」（35.5%）が他年齢より回答割合が高くなっています。また、「40歳代」では、「安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい」（41.0%）が4割超、「50歳代」では、「子育て支援サービスのわかりやすい情報提供や利用手続きの簡素化を進めてほしい」（41.9%）が4割超と、他年齢よりも回答割合が高くなっています。

(4) 理想の子どもの人数と現実的な子どもの人数

理想の子どもの人数

	n	%
0人	2	0.2
1人	21	2.5
2人	308	36.0
3人	423	49.5
4人	65	7.6
5人	26	3.0
6人	1	0.1
7人	1	0.1
10人以上	3	0.4
不明	5	0.6
全体	855	100.0

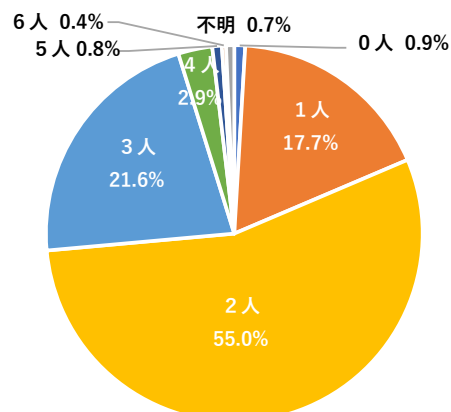
理想の子どもの人数構成比



現実的に育てられる子どもの人数

	n	%
0人	8	0.9
1人	151	17.7
2人	470	55.0
3人	185	21.6
4人	25	2.9
5人	7	0.8
6人	3	0.4
不明	6	0.7
全体	855	100.0

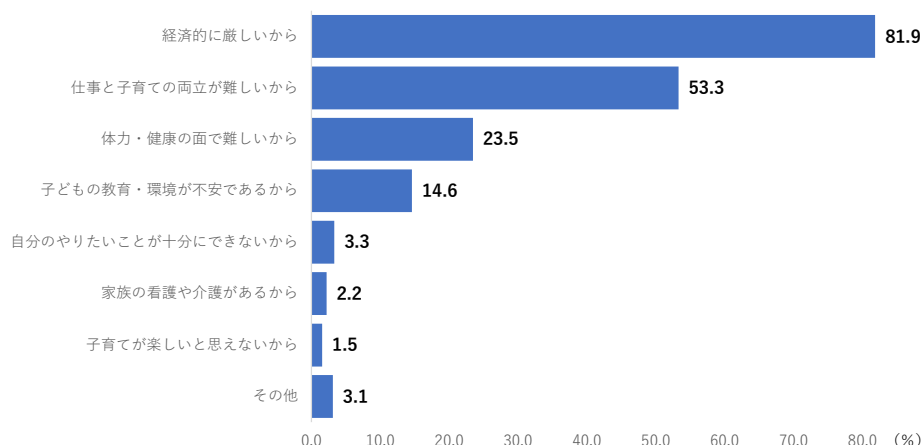
現実的な子どもの人数構成比



- 理想の子どもの人数は「3人」が最も多く 49.5%、続いて、「2人」が 36.0% となっており、8割台半ばの人が2～3人を理想としています。
- 一方で、現実的に育てられる子ども人数をみると、「2人」が最多で 55.0%、続いて、「3人」が 21.6%、「1人」が 17.7%となっており、理想と現実の間にはギャップが見られます。

(5) 現実的に育てられる子どもの人数が理想の子どもの人数よりも少ない理由

「現実的な子どもの人数」が「理想の子どもの人数」よりも少ない理由

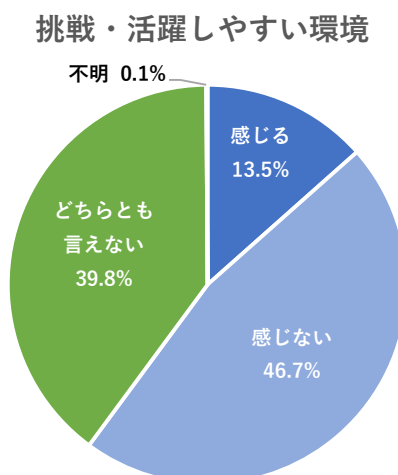


「現実的な子どもの人数」が「理想の子どもの人数」より少ない理由

			経済的に厳しいから	仕事と子育ての両立が難しいから	体力・健康の面で難しいから	子どもの教育・環境が不安であるから	自分のやりたいことが十分にできないから	家族の看護や介護があるから	子育てが楽しいと思えないから	その他
性別	男性 (N=67)	n	55	41	11	10	2	2	1	0
		%	82.1	61.2	16.4	14.9	3.0	3.0	1.5	0.0
	女性 (N=376)	n	308	195	92	56	12	8	6	14
		%	81.9	51.9	24.5	14.9	3.2	2.1	1.6	3.7
年齢	20歳代以下 (N=45)	n	43	25	3	6	0	0	0	2
		%	95.6	55.6	6.7	13.3	0.0	0.0	0.0	4.4
	30歳代 (N=207)	n	169	119	46	29	9	4	2	8
		%	81.6	57.5	22.2	14.0	4.3	1.9	1.0	3.9
	40歳代 (N=174)	n	140	83	50	28	5	2	5	4
		%	80.5	47.7	28.7	16.1	2.9	1.1	2.9	2.3
	50歳代 (N=25)	n	17	13	7	3	1	4	0	0
		%	68.0	52.0	28.0	12.0	4.0	16.0	0.0	0.0
	60歳代 (N=1)	n	1	1	0	0	0	0	0	0
		%	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計 (N=452)		370	241	106	66	15	10	7	14
			%	81.9	53.3	23.5	14.6	3.3	2.2	3.1

- 「現実的に育てられる子どもの人数」が「理想の子どもの人数」よりも少ない人に、その理由を尋ねたところ、「経済的に厳しいから」(81.9%)が最も多く、続いて、「仕事と子育ての両立が難しいから」(53.3%)、「体力・健康の面で難しいから」(23.5%)などとなっています。
- 性別にみると、「男性」では、「仕事と子育ての両立が難しいから」(61.2%)が「女性」を約10ポイント上回る一方、「女性」は「体力・健康の面で難しいから」(24.5%)が「男性」を約8ポイント上回っています。
- 年齢別にみると、「経済的に難しいから」との回答割合が、「20歳代以下」(95.6%)で9割台半ば、「30歳代」(81.6%)、「40歳代」(80.5%)でも8割超と高くなっています。

(6) 挑戦でき活躍しやすい環境



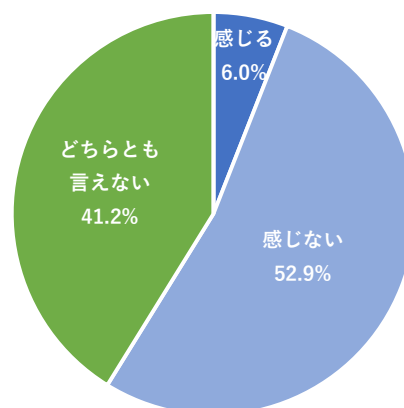
挑戦でき活躍しやすい環境が整っていると感じるか

			感じる	感じない	どちらとも言えない	不明
性別	男性 (N=139)	n	20	65	54	0
		%	14.4	46.8	38.8	0.0
	女性 (N=698)	n	95	321	281	1
		%	13.6	46.0	40.3	0.1
年齢	20歳代以下 (N=65)	n	7	28	30	0
		%	10.8	43.1	46.2	0.0
	30歳代 (N=392)	n	56	184	151	1
		%	14.3	46.9	38.5	0.3
	40歳代 (N=354)	n	46	164	144	0
		%	13.0	46.3	40.7	0.0
	50歳代 (N=43)	n	6	23	14	0
		%	14.0	53.5	32.6	0.0
	60歳代 (N=1)	n	0	0	1	0
		%	0.0	0.0	100.0	0.0
	合 計 (N=855)	n	115	399	340	1
		%	13.5	46.7	39.8	0.1

- 「感じる」(13.5%) に対し、「感じない」(46.7%) が5割近くとなっているほか、「どちらとも言えない」(39.8%) が約4割となっています。
- 年齢別にみると、「感じない」との回答割合は、「50歳代」(53.5%) で5割超と最も高く、「20歳代以下」(43.1%) で最も低くなっています。

(7) やりたい仕事の見つけやすさ

やりたい仕事の見つけやすさ

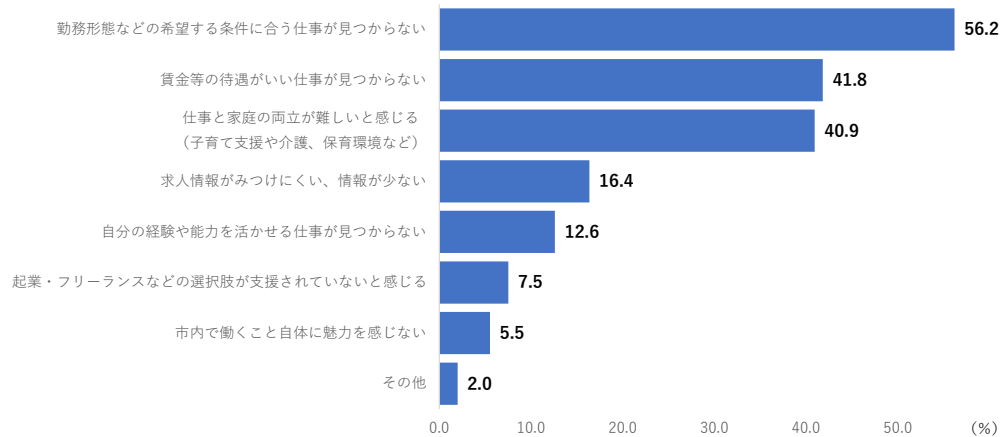


市内で行いたい仕事を見つげやすいと感じるか

			感じる	感じない	どちらとも言えない
性別	男性 (N=139)	n	9	81	49
		%	6.5	58.3	35.3
	女性 (N=698)	n	42	357	299
		%	6.0	51.1	42.8
年齢	20歳代以下 (N=65)	n	8	25	32
		%	12.3	38.5	49.2
	30歳代 (N=392)	n	24	214	154
		%	6.1	54.6	39.3
	40歳代 (N=354)	n	16	184	154
		%	4.5	52.0	43.5
	50歳代 (N=43)	n	3	29	11
		%	7.0	67.4	25.6
	60歳代 (N=1)	n	0	0	1
		%	0.0	0.0	100.0
	合計 (N=855)	n	51	452	352
		%	6.0	52.9	41.2

- 「感じる」(6.0%)に対し、「感じない」(52.9%)が半数超となっています。また、「どちらとも言えない」(41.2%)が約4割となっています。
- 性別にみると、「感じない」との回答割合は、「男性」(58.3%)で6割近くと、「女性」(51.1%)を上回っています。
- 年齢別にみると、「感じない」との回答割合は、「50歳代」(67.4%)で最も高く、「30歳代」(54.6%)、「40歳代」(52.0%)でも5割超となっています。

市内でやりたい仕事が見つからない理由



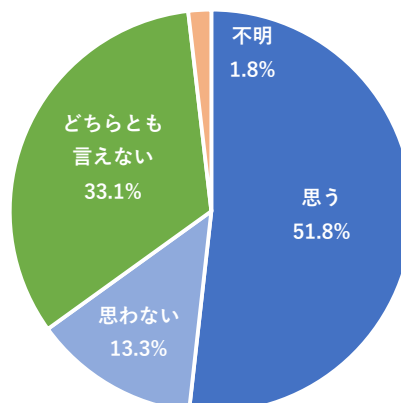
市内でやりたい仕事が見つからない理由

			勤務形態などの希望する条件に合う仕事が見つからない	賃金等の待遇がいい仕事が見つからない	仕事と家庭の両立が難しいと感じる（子育て支援や介護、保育環境など）	求人情報がみつけない、情報が少ない	自分の経験や能力を活かせる仕事が見つからない	起業・フリーランスなどの選択肢が支援されていないと感じる	市内で働くこと自体に魅力を感じない	その他
性別	男性 (N=81)	n	28	53	13	11	14	13	9	3
		%	34.6	65.4	16.0	13.6	17.3	16.0	11.1	3.7
	女性 (N=357)	n	219	127	169	60	43	21	14	6
		%	61.3	35.6	47.3	16.8	12.0	5.9	3.9	1.7
年齢	20歳代以下 (N=25)	n	17	12	10	3	2	0	3	0
		%	68.0	48.0	40.0	12.0	8.0	0.0	12.0	0.0
	30歳代 (N=214)	n	132	82	92	41	23	11	10	1
		%	61.7	38.3	43.0	19.2	10.7	5.1	4.7	0.5
	40歳代 (N=184)	n	93	81	72	30	24	21	10	5
		%	50.5	44.0	39.1	16.3	13.0	11.4	5.4	2.7
	50歳代 (N=29)	n	12	14	11	0	8	2	2	3
		%	41.4	48.3	37.9	0.0	27.6	6.9	6.9	10.3
合 計 (N=452)		n	254	189	185	74	57	34	25	9
		%	56.2	41.8	40.9	16.4	12.6	7.5	5.5	2.0

- 「感じない」と回答した人にそのように感じる理由を尋ねたところ、「勤務形態などの希望する条件に合う仕事が見つからない」(56.2%)が5割超で最も多くなっています。続いて、「賃金等の待遇のいい仕事が見つからない」(41.8%)、「仕事と家庭の両立が難しいと感じる（子育て支援や介護、保育環境など）」(40.9%)が約4割となっています。
- 性別にみると、「男性」のほぼ3人に2人が「賃金等の待遇がいい仕事が見つからない」(65.4%)と回答して最も多くなっています。一方で、「女性」は「勤務形態などの希望する条件に合う仕事が見つからない」(61.3%)が最も多く、「仕事と家庭の両立が難しいと感じる（子育て支援や介護、保育環境など）」(47.3%)の回答割合も「男性」の約3倍となっています。
- 年齢別にみると、「20歳代以下」は「勤務形態などの希望する条件に合う仕事が見つからない」(68.0%)が7割近く、「50歳代」は「賃金等の待遇がいい仕事が見つからない」(48.3%)が5割近くと高くなっています。

(8) 仕事の継続意向

仕事の継続意向（就業者）

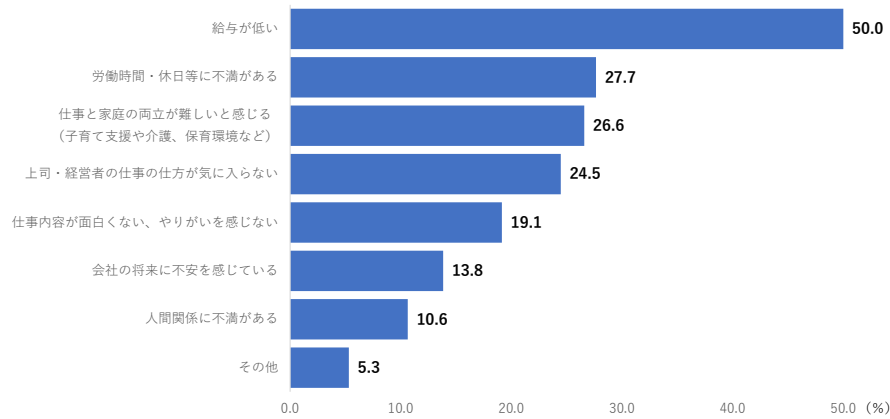


現在、就いている仕事を続けたいと思うか（就業者）

			思う	思わない	どちらとも言えない	不明
性別	男性 (N=139)	n	81	24	30	4
		%	58.3	17.3	21.6	2.9
	女性 (N=553)	n	279	67	198	9
		%	50.5	12.1	35.8	1.6
年齢	20歳代以下 (N=53)	n	19	11	21	2
		%	35.8	20.8	39.6	3.8
	30歳代 (N=316)	n	159	50	101	6
		%	50.3	15.8	32.0	1.9
	40歳代 (N=300)	n	163	31	103	3
		%	54.3	10.3	34.3	1.0
	50歳代 (N=37)	n	24	2	9	2
		%	64.9	5.4	24.3	5.4
	60歳代 (N=1)	n	1	0	0	0
		%	100.0	0.0	0.0	0.0
	合計 (N=707)	n	366	94	234	13
		%	51.8	13.3	33.1	1.8

- 5割超の人が「思う」(51.8%)としているのに対し、「思わない」(13.3%)は1割台にとどまっています。また、ほぼ3人に1人が「どちらとも言えない」(33.1%)と回答しています。
- 性別にみると、「思う」との回答割合は、「男性」(58.3%)で6割近くと、「女性」(50.5%)よりも高くなっています。
- 年齢別にみると、「思う」との回答割合は、「50歳代」(64.9%)が6割台に対し、「20歳代以下」(35.8%)が3割台となっており、年齢層が高いほど仕事の継続意向が高くなる傾向にあります。

現在、就いている仕事を続けたくない理由（就業者）



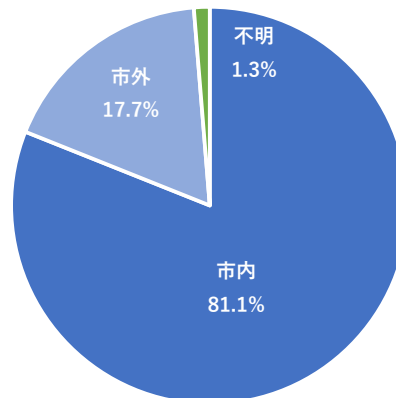
現在、就いている仕事を続けたくない理由（就業者）

			給与が低い	労働時間・休日等に不満がある	仕事と家庭の両立が難しいと感じる（子育て支援や介護、保育環境など）	上司・経営者の仕事の仕方が気に入らない	仕事内容が面白くない、やりがいを感じない	会社の将来に不安を感じている	人間関係に不満がある	その他
性別	男性 (N=24)	n	7	2	5	9	8	7	5	2
		%	29.2	8.3	20.8	37.5	33.3	29.2	20.8	8.3
	女性 (N=67)	n	39	23	18	12	10	6	5	3
		%	58.2	34.3	26.9	17.9	14.9	9.0	7.5	4.5
年齢	20歳代以下 (N=11)	n	6	3	3	1	1	3	1	0
		%	54.5	27.3	27.3	9.1	9.1	27.3	9.1	0.0
	30歳代 (N=50)	n	27	11	15	13	11	5	5	4
		%	54.0	22.0	30.0	26.0	22.0	10.0	10.0	8.0
	40歳代 (N=31)	n	14	11	5	9	5	5	4	1
		%	45.2	35.5	16.1	29.0	16.1	16.1	12.9	3.2
	50歳代 (N=2)	n	0	1	2	0	1	0	0	0
		%	0.0	50.0	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
合 計 (N=94)		n	47	26	25	23	18	13	10	5
		%	50.0	27.7	26.6	24.5	19.1	13.8	10.6	5.3

- 「思わない」と回答した人にそのように思う理由を尋ねたところ、半数が「給与が低い」（50.0%）を挙げて最多となっています。続いて、「労働時間・休日等に不満がある」（27.7%）、「仕事と家庭の両立が難しいと感じる（子育て支援や介護、保育環境など）」（26.6%）などとなっています。
- 性別にみると、「男性」は「上司・経営者の仕事の仕方が気に入らない」（37.5%）の回答割合が最も高く、「仕事内容が面白くない、やりがいを感じない」（33.3%）、「会社の将来に不安を感じている」（29.2%）も3割前後の人が挙げています。一方、「女性」では6割近くが「給与が低い」（58.2%）を挙げ、「労働時間・休日等に不満がある」（34.3%）が「仕事と家庭の両立が難しいと感じる（子育て支援や介護、保育環境など）」（26.9%）も「男性」より回答割合が高くなっています。
- 年齢別にみると、「給与が低い」との回答割合は、「20歳代以下」（54.5%）、「30歳代」（54.0%）で5割台半ばとなっています。「40歳代」では、3割台半ばが「労働時間・休日等に不満がある」（35.5%）を挙げています。

(9) 就職・転職先

就職又は転職先構成比



就職又は転職するなら市内か市外どちらが良いか

			市内	市外	不明
性別	男性 (N=139)	n	95	41	3
		%	68.3	29.5	2.2
	女性 (N=698)	n	585	105	8
		%	83.8	15.0	1.1
年齢	20歳代以下 (N=65)	n	54	11	0
		%	83.1	16.9	0.0
	30歳代 (N=392)	n	312	73	7
		%	79.6	18.6	1.8
	40歳代 (N=354)	n	294	56	4
		%	83.1	15.8	1.1
	50歳代 (N=43)	n	33	10	0
		%	76.7	23.3	0.0
	60歳代 (N=1)	n	0	1	0
		%	0.0	100.0	0.0
合 計 (N=855)		n	693	151	11
		%	81.1	17.7	1.3

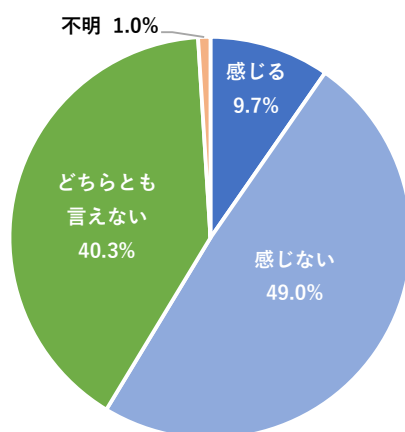
- 就職又は転職するなら市内か市外のどちらが良いか尋ねたところ、約8割が「市内」(81.1%)、2割弱が「市外」(17.7%)と回答しています。
- 性別別にみると、「市内」との回答割合は、「男性」(68.3%)よりも「女性」(83.8%)で高くなっています。
- 年齢別にみると、「市内」との回答割合は、「20歳代以下」(83.1%)、「40歳代」(83.1%)で8割超となっています。

7. 調査結果（全世代＋子育て世代 共通質問）

＊「全世代調査」と「子育て世代調査」の共通質問を合算した集計結果

（１）挑戦でき活躍しやすい環境

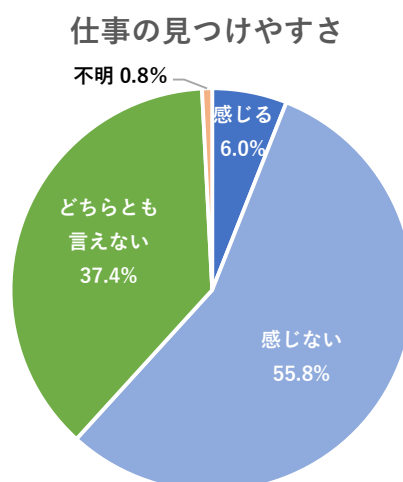
挑戦・活躍しやすい環境



挑戦でき活躍しやすい環境が整っていると感じるか

			感じる	感じない	どちらとも 言えない	不明
性別	男性 (N=516)	n	37	270	201	8
		%	7.2	52.3	39.0	1.6
	女性 (N=1,162)	n	127	546	481	8
		%	10.9	47.0	41.4	0.7
年齢	20歳代以下 (N=179)	n	25	81	73	0
		%	14.0	45.3	40.8	0.0
	30歳代 (N=503)	n	63	245	194	1
		%	12.5	48.7	38.6	0.2
	40歳代 (N=512)	n	57	250	205	0
		%	11.1	48.8	40.0	0.0
	50歳代 (N=224)	n	13	131	77	3
		%	5.8	58.5	34.4	1.3
	60歳代 (N=172)	n	4	79	85	4
		%	2.3	45.9	49.4	2.3
	70歳代 (N=124)	n	3	55	57	9
		%	2.4	44.4	46.0	7.3
年齢	農林水産業 (N=17)	n	2	5	10	0
		%	11.8	29.4	58.8	0.0
	自営業 (N=94)	n	7	49	37	1
		%	7.4	52.1	39.4	1.1
	会社員 (N=660)	n	71	346	240	3
		%	10.8	52.4	36.4	0.5
	公務員 (N=119)	n	24	53	42	0
		%	20.2	44.5	35.3	0.0
	団体職員 (N=36)	n	5	16	15	0
		%	13.9	44.4	41.7	0.0
	パート・アルバイト・ 派遣社員 (N=396)	n	40	185	168	3
		%	10.1	46.7	42.4	0.8
	専業主婦・専業主夫 (N=202)	n	7	102	91	2
		%	3.5	50.5	45.0	1.0
	学生 (N=21)	n	3	10	8	0
		%	14.3	47.6	38.1	0.0
無職 (N=122)	n	2	51	63	6	
	%	1.6	41.8	51.6	4.9	
合 計 (N=1,718)		n	166	842	693	17
		%	9.7	49.0	40.3	1.0

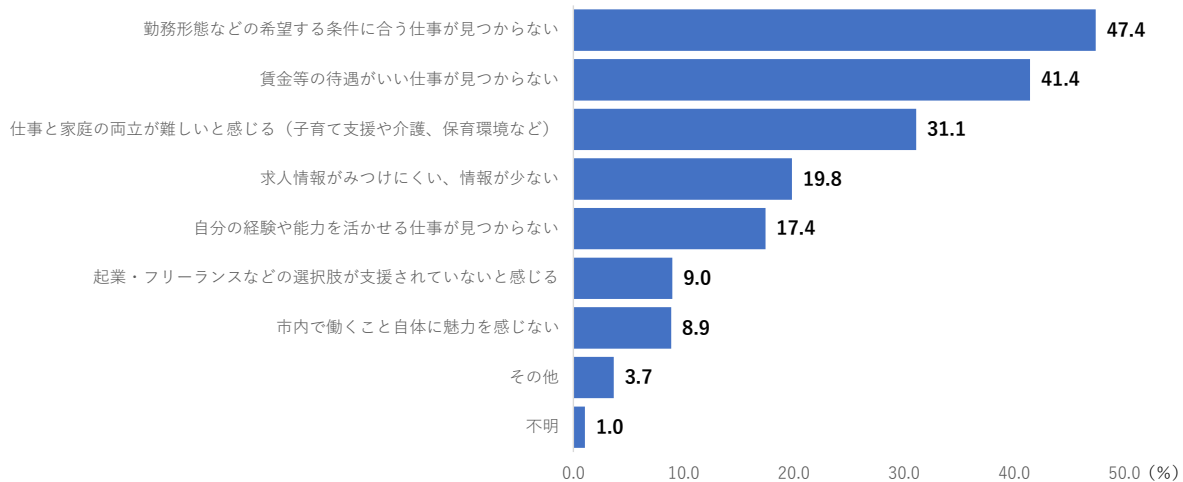
(2) やりたい仕事の見つけやすさ



市内でやりたい仕事を見つけやすいと感じるか

			感じる	感じない	どちらとも言えない	不明
性別	男性 (N=516)	n	30	314	168	4
		%	5.8	60.9	32.6	0.8
	女性 (N=1,162)	n	72	619	462	9
		%	6.2	53.3	39.8	0.8
年齢	20歳代以下 (N=179)	n	28	90	61	0
		%	15.6	50.3	34.1	0.0
	30歳代 (N=503)	n	31	283	189	0
		%	6.2	56.3	37.6	0.0
	40歳代 (N=512)	n	27	277	208	0
		%	5.3	54.1	40.6	0.0
	50歳代 (N=224)	n	6	144	71	3
		%	2.7	64.3	31.7	1.3
	60歳代 (N=172)	n	5	100	64	3
		%	2.9	58.1	37.2	1.7
	70歳代 (N=124)	n	5	63	48	8
		%	4.0	50.8	38.7	6.5
職業	農林水産業 (N=17)	n	0	10	7	0
		%	0.0	58.8	41.2	0.0
	自営業 (N=94)	n	5	58	30	1
		%	5.3	61.7	31.9	1.1
	会社員 (N=660)	n	41	379	237	3
		%	6.2	57.4	35.9	0.5
	公務員 (N=119)	n	16	55	48	0
		%	13.4	46.2	40.3	0.0
	団体職員 (N=36)	n	4	21	11	0
		%	11.1	58.3	30.6	0.0
	パート・アルバイト・派遣社員 (N=396)	n	21	213	160	2
		%	5.3	53.8	40.4	0.5
	専業主婦・専業主夫 (N=202)	n	9	107	82	4
		%	4.5	53.0	40.6	2.0
	学生 (N=21)	n	3	12	6	0
		%	14.3	57.1	28.6	0.0
	無職 (N=122)	n	1	72	46	3
		%	0.8	59.0	37.7	2.5
合 計 (N=1,718)		n	103	958	643	14
		%	6.0	55.8	37.4	0.8

市内でやりたい仕事が見つからない理由

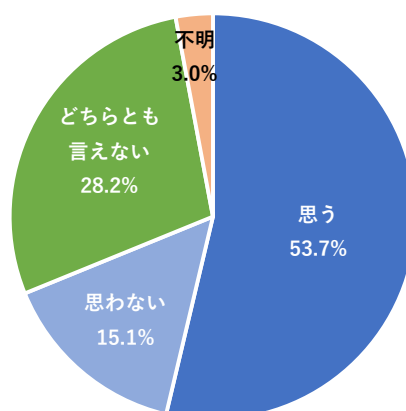


市内でやりたい仕事が見つからない理由

			勤務形態などの希望する条件に合う仕事が見つからない	賃金等の待遇がいい仕事が見つからない	仕事と家庭の両立が難しいと感じる（子育て支援や介護、保育環境など）	求人情報がみつけない、情報が少ない	自分の経験や能力を活かせる仕事が見つからない	起業・フリーランスなどの選択肢が支援されていないと感じる	市内で働くこと自体に魅力を感じない	その他	不明
性別	男性（N=314）	n	125	164	56	58	67	37	46	13	1
		%	39.8	52.2	17.8	18.5	21.3	11.8	14.6	4.1	0.3
	女性（N=619）	n	319	217	236	126	97	49	37	22	9
		%	51.5	35.1	38.1	20.4	15.7	7.9	6.0	3.6	1.5
年齢	20歳代以下（N=90）	n	40	51	26	14	16	5	10	0	0
		%	44.4	56.7	28.9	15.6	17.8	5.6	11.1	0.0	0.0
	30歳代（N=283）	n	165	119	119	52	31	18	22	2	0
		%	58.3	42.0	42.0	18.4	11.0	6.4	7.8	0.7	0.0
	40歳代（N=277）	n	128	125	95	46	41	31	22	12	2
		%	46.2	45.1	34.3	16.6	14.8	11.2	7.9	4.3	0.7
	50歳代（N=144）	n	55	59	33	26	38	18	17	9	2
		%	38.2	41.0	22.9	18.1	26.4	12.5	11.8	6.3	1.4
	60歳代（N=100）	n	47	29	17	32	23	9	8	5	1
		%	47.0	29.0	17.0	32.0	23.0	9.0	8.0	5.0	1.0
	70歳代（N=63）	n	19	13	8	20	18	5	6	7	5
		%	30.2	20.6	12.7	31.7	28.6	7.9	9.5	11.1	7.9
職業	農林水産業（N=10）	n	2	4	2	3	3	1	2	1	0
		%	20.0	40.0	20.0	30.0	30.0	10.0	20.0	10.0	0.0
	自営業（N=58）	n	19	20	12	4	10	20	4	5	1
		%	32.8	34.5	20.7	6.9	17.2	34.5	6.9	8.6	1.7
	会社員（N=379）	n	160	217	103	66	63	30	44	13	2
		%	42.2	57.3	27.2	17.4	16.6	7.9	11.6	3.4	0.5
	公務員（N=55）	n	29	25	20	6	11	5	6	0	0
		%	52.7	45.5	36.4	10.9	20.0	9.1	10.9	0.0	0.0
	団体職員（N=21）	n	7	11	6	3	4	2	2	2	0
		%	33.3	52.4	28.6	14.3	19.0	9.5	9.5	9.5	0.0
	パート・アルバイト・派遣社員（N=213）	n	122	71	81	50	26	14	10	7	2
		%	57.3	33.3	38.0	23.5	12.2	6.6	4.7	3.3	0.9
	専業主婦・専業主夫（N=107）	n	66	14	53	28	18	7	4	1	2
		%	61.7	13.1	49.5	26.2	16.8	6.5	3.7	0.9	1.9
	学生（N=12）	n	6	6	1	4	2	0	2	0	0
		%	50.0	50.0	8.3	33.3	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0
無職（N=72）	n	34	17	14	18	19	4	6	4	3	
	%	47.2	23.6	19.4	25.0	26.4	5.6	8.3	5.6	4.2	
合 計（N=958）		n	454	397	298	190	167	86	85	35	10
		%	47.4	41.4	31.1	19.8	17.4	9.0	8.9	3.7	1.0

(3) 仕事の継続意向

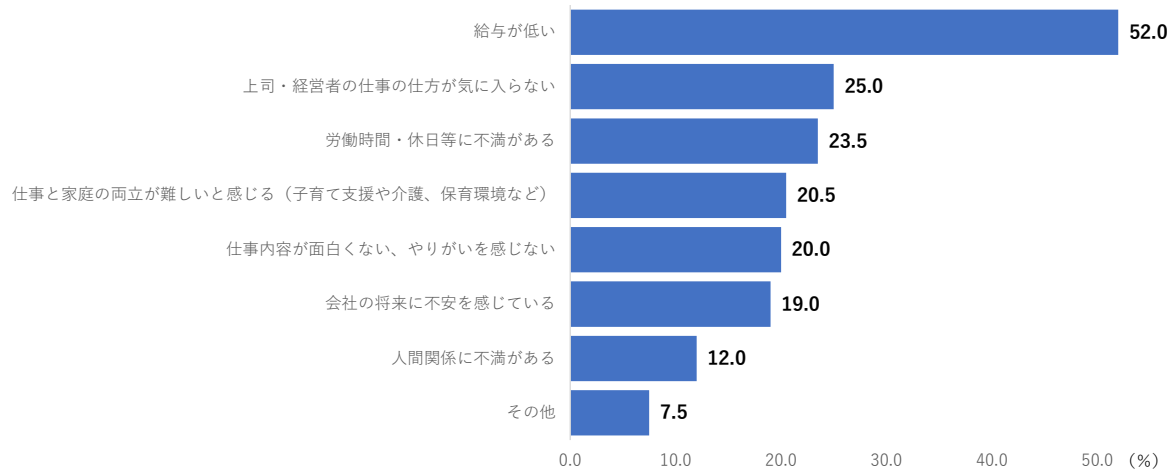
仕事の継続意向（就業者）



現在、就いている仕事を続けたいと思うか（就業者）

			思う	思わない	どちらとも 言えない	不明
性別	男性 (N=441)	n	253	75	96	17
		%	57.4	17.0	21.8	3.9
	女性 (N=854)	n	443	121	268	22
		%	51.9	14.2	31.4	2.6
年齢	20歳代以下 (N=133)	n	61	34	36	2
		%	45.9	25.6	27.1	1.5
	30歳代 (N=410)	n	207	72	125	6
		%	50.5	17.6	30.5	1.5
	40歳代 (N=439)	n	246	47	141	5
		%	56.0	10.7	32.1	1.1
	50歳代 (N=198)	n	118	26	44	10
		%	59.6	13.1	22.2	5.1
	60歳代 (N=104)	n	61	15	21	7
		%	58.7	14.4	20.2	6.7
	70歳代 (N=37)	n	17	6	5	9
		%	45.9	16.2	13.5	24.3
職業	農林水産業 (N=17)	n	7	1	6	3
		%	41.2	5.9	35.3	17.6
	自営業 (N=94)	n	58	5	20	11
		%	61.7	5.3	21.3	11.7
	会社員 (N=660)	n	349	111	189	11
		%	52.9	16.8	28.6	1.7
	公務員 (N=119)	n	82	14	20	3
		%	68.9	11.8	16.8	2.5
	団体職員 (N=36)	n	25	2	8	1
		%	69.4	5.6	22.2	2.8
パート・アルバイト・ 派遣社員 (N=396)	n	189	67	130	10	
	%	47.7	16.9	32.8	2.5	
合 計 (N=1,322)		n	710	200	373	39
		%	53.7	15.1	28.2	3.0

現在、就いている仕事を続けたくない理由（就業者）

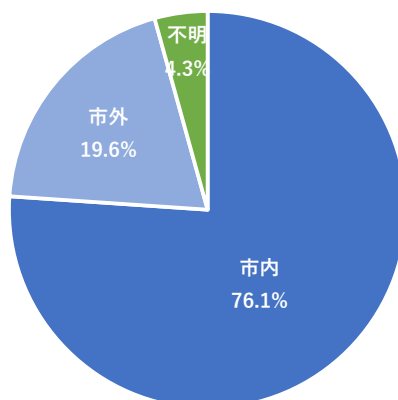


現在、就いている仕事を続けたくない理由（就業者）

						仕事と家庭 の両立が難 しいと感じ る（子育て 支援や介 護、保育環 境など）	仕事内容が 面白くな い、やりが いを感じな い	会社の将来 に不安を感じ ている	人間関係に 不満がある	その他
			給与が低い	上司・経営 者の仕事の 仕方が気に 入らない	労働時間・ 休日等に不 満がある					
性別	男性（N=75）	n	34	24	10	10	21	24	9	6
		%	45.3	32.0	13.3	13.3	28.0	32.0	12.0	8.0
	女性（N=121）	n	68	23	36	29	19	14	15	9
		%	56.2	19.0	29.8	24.0	15.7	11.6	12.4	7.4
年齢	20歳代以下 （N=34）	n	21	7	9	5	5	5	4	4
		%	61.8	20.6	26.5	14.7	14.7	14.7	11.8	11.8
	30歳代（N=72）	n	38	19	14	24	14	11	8	5
		%	52.8	26.4	19.4	33.3	19.4	15.3	11.1	6.9
	40歳代（N=47）	n	27	13	14	7	6	10	6	4
		%	57.4	27.7	29.8	14.9	12.8	21.3	12.8	8.5
	50歳代（N=26）	n	10	6	6	4	9	6	3	0
		%	38.5	23.1	23.1	15.4	34.6	23.1	11.5	0.0
	60歳代（N=15）	n	7	3	3	1	3	4	2	2
		%	46.7	20.0	20.0	6.7	20.0	26.7	13.3	13.3
	70歳代（N=6）	n	1	2	1	0	3	2	1	0
		%	16.7	33.3	16.7	0.0	50.0	33.3	16.7	0.0
職業	農林水産業 （N=1）	n	0	1	0	0	1	0	0	0
		%	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	自営業（N=5）	n	1	0	1	0	3	0	1	1
		%	20.0	0.0	20.0	0.0	60.0	0.0	20.0	20.0
	会社員（N=111）	n	60	29	26	26	16	30	15	8
		%	54.1	26.1	23.4	23.4	14.4	27.0	13.5	7.2
	公務員（N=14）	n	1	7	4	3	6	1	2	2
		%	7.1	50.0	28.6	21.4	42.9	7.1	14.3	14.3
	団体職員（N=2）	n	0	0	1	2	0	1	0	0
		%	0.0	0.0	50.0	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0
パート・アルバイト・ 派遣社員（N=67）	n	42	13	15	10	14	6	6	4	
	%	62.7	19.4	22.4	14.9	20.9	9.0	9.0	6.0	
合 計（N=200）		n	104	50	47	41	40	38	24	15
		%	52.0	25.0	23.5	20.5	20.0	19.0	12.0	7.5

(4) 就職・転職先

就職又は転職先構成比



就職又は転職するなら市内か市外どちらが良いか

			市内	市外	不明
性別	男性（N=516）	n	338	146	32
		%	65.5	28.3	6.2
	女性（N=1,162）	n	944	180	38
		%	81.2	15.5	3.3
年齢	20歳代以下 （N=179）	n	106	71	2
		%	59.2	39.7	1.1
	30歳代（N=503）	n	394	99	10
		%	78.3	19.7	2.0
	40歳代（N=512）	n	414	88	10
		%	80.9	17.2	2.0
	50歳代（N=224）	n	173	48	3
		%	77.2	21.4	1.3
	60歳代（N=172）	n	142	20	10
		%	82.6	11.6	5.8
	70歳代（N=124）	n	76	11	37
		%	61.3	8.9	29.8
年齢	農林水産業 （N=17）	n	12	4	1
		%	70.6	23.5	5.9
	自営業（N=94）	n	67	19	8
		%	71.3	20.2	8.5
	会社員（N=660）	n	499	156	5
		%	75.6	23.6	0.8
	公務員（N=119）	n	85	32	2
		%	71.4	26.9	1.7
	団体職員（N=36）	n	27	7	2
		%	75.0	19.4	5.6
	パート・アルバイト・ 派遣社員（N=396）	n	336	55	5
		%	84.8	13.9	1.3
	専業主婦・専業主夫 （N=202）	n	161	23	18
		%	79.7	11.4	8.9
学生（N=21）	n	5	16	0	
	%	23.8	76.2	0.0	
無職（N=122）	n	80	12	30	
	%	65.6	9.8	24.6	
合 計（N=1,718）		n	1,307	337	74
		%	76.1	19.6	4.3